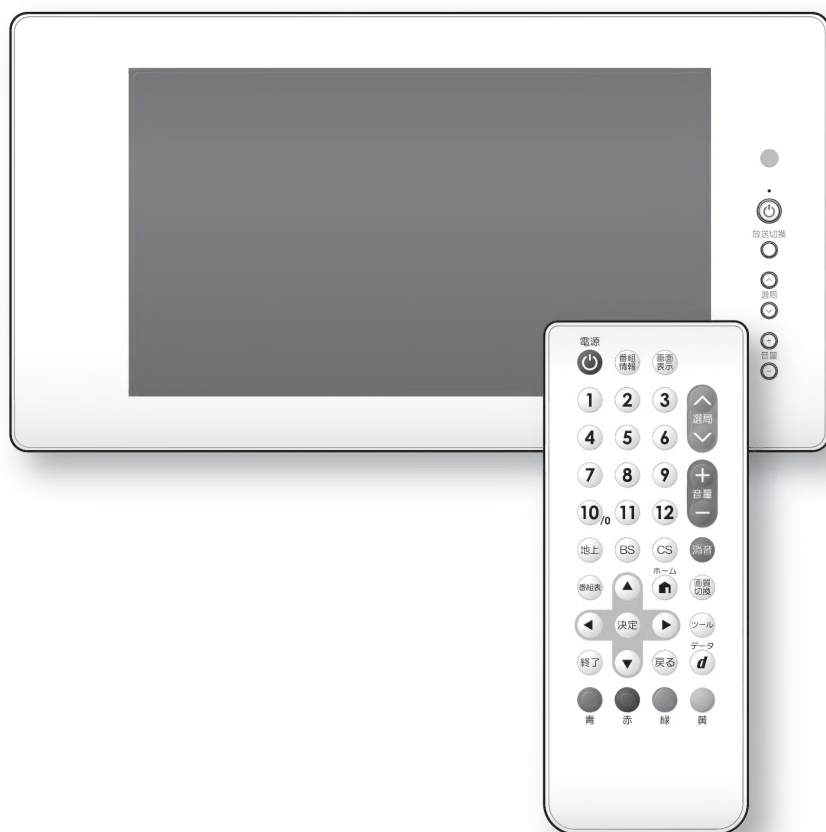
取扱説明書

保証書付

16型ワイド
地上デジタル浴室テレビ

（地上·BS·110度CSデジタルチューナー搭載）
MW16D-3
MW16D-3B

■このたびは、お買い上げいただき、誠にありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
■保証書にお取付店名、お引渡し日などが記入されていることを必ずお確かめください。
■この取扱説明書は、大切に保管し、必要なときにお読みください。
転居される場合は、新しく入居される方または取り次ぎされる方にこの取扱説明書をお渡しください。

安全上のご注意

安全のために、
必ずお守りください。

本製品をご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
この取扱説明書では、お客様ならびに他の人への危害、物的損害を未然に防ぐための内容を説明しています。
次の表示の区分と図記号の内容をご理解のうえ、本文をお読みになり、記載事項をお守りください。
お読みになったあとはお使いになる方がいつでも見られる場所に保存しておいてください。

表示と意味は次のようになっています。

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表示しています。

⚠ 注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

お守りいただく内容を絵表示し、その意味は次のようになっています。

分解禁止

必ず行う

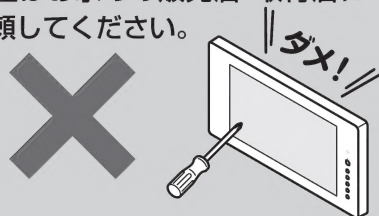
触れるな

一般的な禁止

⚠警告

分解禁止

絶対に分解したり、修理・改造は行わない

火災、感電の原因になります。
※修理はお求めの販売店・取付店に依頼してください。

触れるな

ぬれた手で屋内開閉器(ブレーカー)をさわらない

感電のおそれがあります。

禁止

万一、煙が出る・変なにおいがした場合は、ただちに使用をやめ、屋内開閉器(ブレーカー)にて電源を切る

感電や火災、事故のおそれがあります。ただちにお求めの販売店・取付店にご相談ください。

必ず行う

リモコンの電池はプラス⊕とマイナス⊖に注意して正しく入れる

液もれによる周囲の汚損や、破裂による火災・けがの原因になります。

必ず行う

電池は、乳幼児の手の届かない所に置く

万一、電池を飲みこんだ場合は、すぐに医師に相談してください。

禁止

電池は火や直射日光などの過激な熱にさらさない。水の中に入れない。加熱・分解・改造・ショートしない。

- 電池の破裂・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
- 電池を傷つけないでください。発熱事故の原因となることがあります。

⚠注意

必ず行う

雷が発生した際は屋内開閉器(ブレーカー)にて電源を切る

雷による過電流で電子部品が破損するおそれがあります。

禁止

ケースが割れた、画面が映らないなどこわれたままで使用しない

感電や火災、事故のおそれがあります。

必ず行う

モニターを手前に引いてガタツキがないことを確認する

確実に取り付けられていない場合は水の浸入による破損のおそれがあります。
お求めの販売店・取付店にご相談ください。

禁止

上に物を置かない

落下してけがをするおそれがあります。

禁止

リモコンの電池は指定以外のものを使用しない

電池の破裂・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

禁止

ご自身で取付位置を変更しない

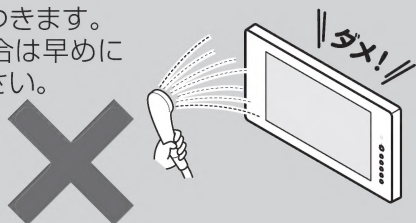
感電や火災、水の浸入による破損のおそれがあります。
※変更の際はお求めの販売店・取付店にご相談ください。

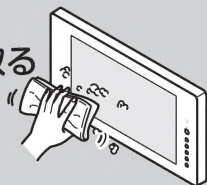
使用上のご注意

機器の故障、破損の原因になりますので、次のことをお守りください。

モニターとリモコンについて

故意に水をかけない

画面に水あかがつきます。
水がかかった場合は早めに
ふき取ってください。

シャンプーなどがついたら、軽く絞った布で拭き、その後、乾いたやわらかい布で水滴を拭き取る

そのまま放置すると変色、
故障の原因となります。

スイッチは軽く指で操作する

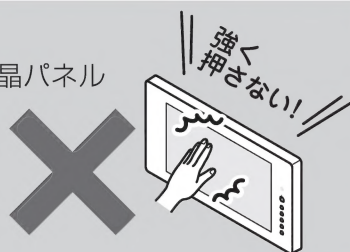
先のとがったもので操作したり、
衝撃をあたえると故障の原因と
なります。

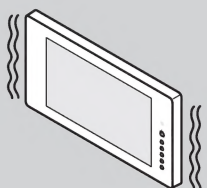
使用温度範囲内で使用する

使用温度（０～５０℃）をこえた範囲での使
用は、故障の原因となります。

モニターについて

画面を強く押さない

画面にムラが出たり、液晶パネル
故障の原因となります。

音声が流れるときにモニターや壁が振動するのは、故障ではありません。

モニターや壁を振動板と
して利用するアクチュエータ
スピーカー特有の現象です。

B-CASカードカバーは確実に閉める

水が中に入ると故障の原因となります。

リモコンについて

テレビ本体に向けて操作する

浴槽に浮かべたり沈めたりしない

故障の原因となります。

電池交換は水滴をよく拭き取ってから行う

水が中に入ると故障の原因と
なります。

電池ふたは確実にしめる

故障の原因となります。

落とさない

故障の原因となります。

リモコンホルダーは直射日光の当たらない所につける

変色などの原因となります。

リモコンは必ずリモコンホルダーに入れて保管する

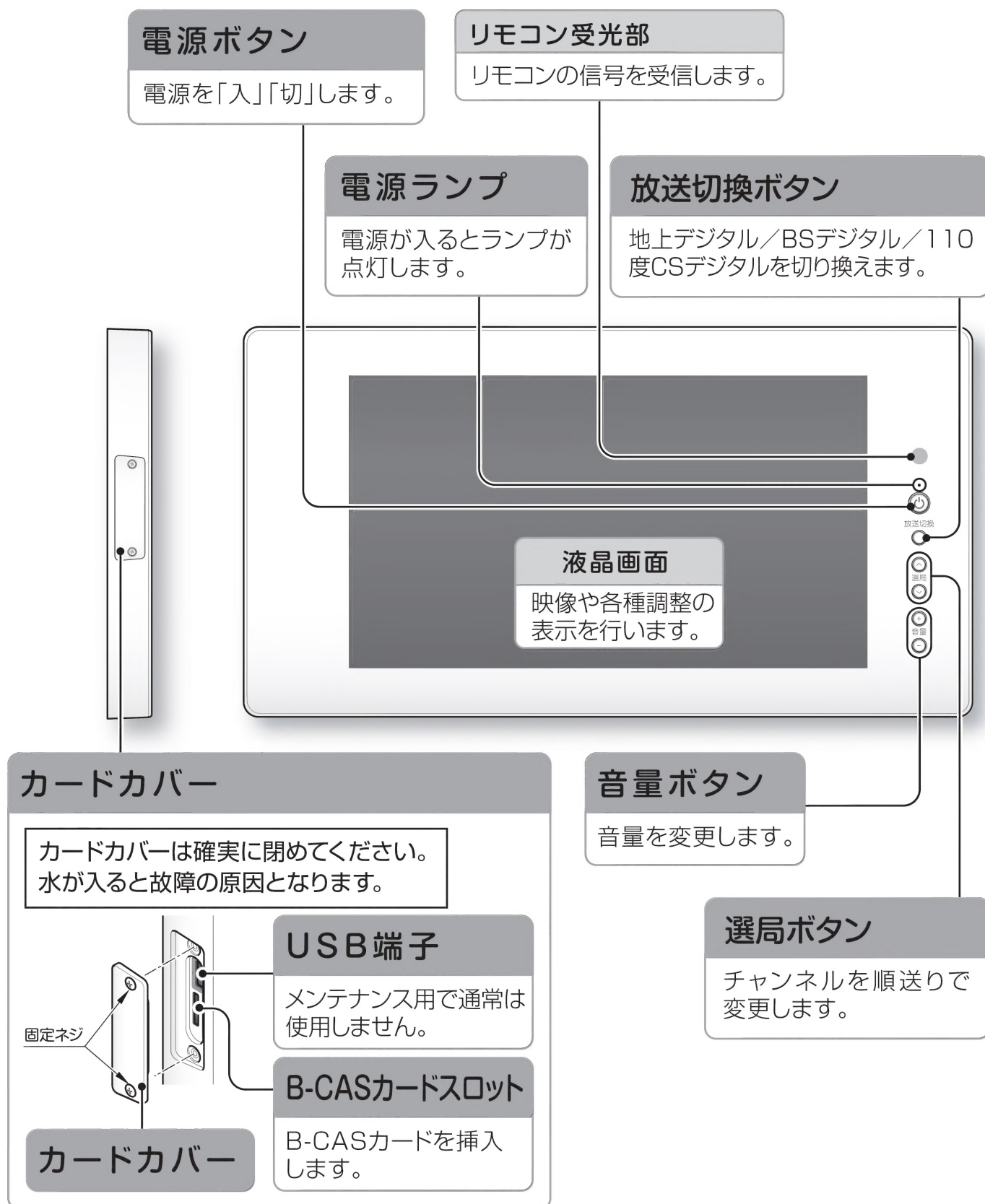
他の場所で保管した場合、落下や水没のおそれがあり、
故障の原因となります。

液晶パネルについて

画面に点（赤、青または緑）があるのは、液晶パネル特有の現象であり、故障ではありません。

液晶パネルは非常に精密な技術で製造されておりますが、
画素抜けや点の常時点灯するものがありますので、
ご了承ください。

各部のなまえ

モニター

電源ボタン
電源を「入」「切」します。
リモコン受光部
リモコンの信号を受信します。
電源ランプ
電源が入るとランプが点灯します。
放送切換ボタン
地上デジタル／BSデジタル／110度CSデジタルを切り換えます。
液晶画面
映像や各種調整の表示を行います。
カードカバー
カードカバーは確実に閉めてください。水が入ると故障の原因となります。
USB端子
メンテナンス用で通常は使用しません。
B-CASカードスロット
B-CASカードを挿入します。
固定ネジ
カードカバー
音量ボタン
音量を変更します。
選局ボタン
チャンネルを順送りで変更します。

リモコン

リモコンは必ずリモコンホルダーに入れて保管してください。
他の場所に置いた場合、落下や水没のおそれがあり、故障の原因となります。

付属品の確認

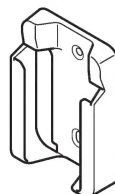
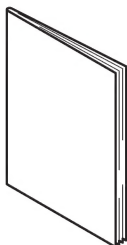
最初に付属品を確認してください

リモコン：1個

ボタン型電池：1個
（リモコン動作確認用）

電池記号：CR２０３２

※リモコンの動作確認時にすでにリモコンへ入っている場合があります。

リモコンホルダー：1個

取扱説明書（本書）

BS･CS･地上共用ミニカード

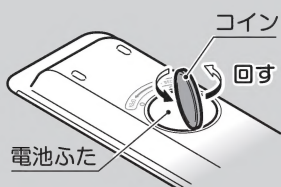
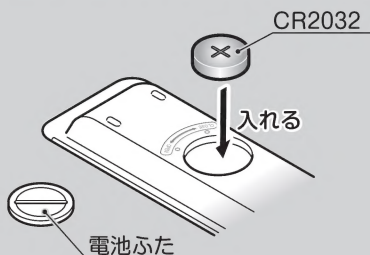
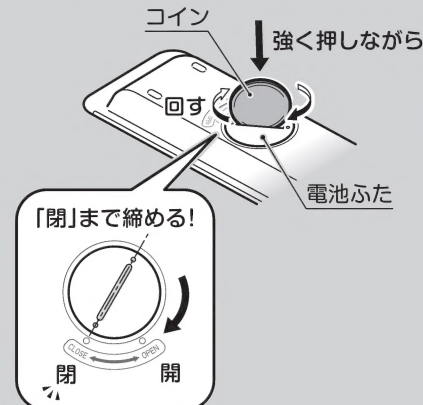
※以降B-CASカードと記載しています。

※付属品が不足している場合、取付店・販売店までお問い合わせください。

リモコンの準備

ボタン型電池の確認

リモコンの動作確認時、すでにリモコンへ入っている場合があります。付属のボタン型電池は動作確認用です。早めに新しいボタン型電池と交換してください。

1 リモコン裏側の電池ふたを回して開ける。
（コインなどを使用してください）

2 ボタン型電池を入れる場合はプラス⊕を手前にして入れる。

3 電池ふたを強く押しながら回し「閉」まで締める。

⚠注意

※電池交換は必ず水滴などを拭き取ってから行う
リモコン内部に水が入ると故障します。

おしらせ

※電池の ⊕⊖ は正しい向きに入れてください。
※長い間使用しないときは、ボタン型電池をリモコンから取り出しておいてください。

操作できる範囲について

リモコンは、画面右上の受光部に向けて操作します。操作できる範囲は、受光部から約5m、上下左右に約30度以内です。

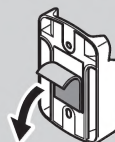
おしらせ

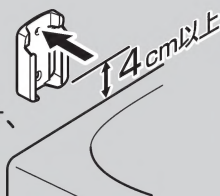
※リモコンとモニターの間に障害物があったり、リモコン受光部に直射日光や蛍光灯の光などがあたっている場合は、正しく動作しない場合があります。
リモコンを使用できる距離が短くなったり、リモコンが動作しなくなってきたら、新しいボタン型電池に交換してください。

リモコンホルダーを取り付ける

1 取付位置を決める。
※直射日光の当たらない位置に貼り付けてください。
※必ず壁に貼り付けてください。
※壁のつなぎ部分には貼り付けないでください。
※気温の低いときは、両面テープと取付面をドライヤーなどであたためてから貼り付けてください。

2 取付面の汚れや水滴をよく拭き取る。
※湿度の高いときは取付面をドライヤーなどであたためて表面の水分を完全に取り除いてください。

3 裏の両面テープ保護紙をはがす。

4 上から強く押して確実に貼り付け、しばらく放置する。
※ねじでの固定は必要ありません。

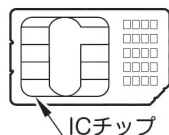
4cm以上

おしらせ

※リモコンが出し入れできることをご確認の上、リモコンホルダー貼り付け位置を決めてください。
※リモコンをホルダーに入れた状態ではリモコンの赤外線はテレビに届きません。
リモコンはテレビに向かって操作してください。

B-CASカードを挿入する

ブレーカーを「入」にする前に、B-CASカードをモニターにセットする

表面

ICチップ

B-CASカード台紙

おしらせ

※台紙から開封すると、添付されている契約約款に同意したとみなされます。開封前に必ず契約約款をよくお読み頂き、開封をしてください。

①B-CASカードを挿入する前に同梱の「B-CASカード使用許諾契約約款」の内容を確認する
②内容に同意の上でB-CASカードを台紙から外す
③カードカバーの上下の固定ネジをドライバー No.1で外し、カードカバーをモニターから外す
④B-CASカードを図のようにカチッと音がするまで押し入れる
⑤カードカバーを閉じて、固定ネジをドライバー No.1で確実に締め付ける
※カバーの浮き防止のため、中央部を押えてください。

モニター

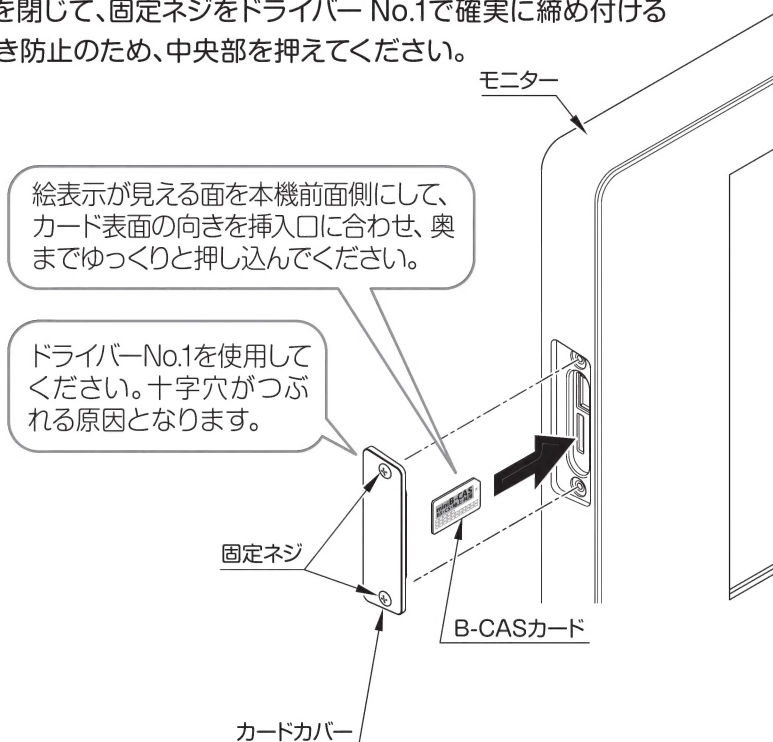
絵表示が見える面を本機前面側にして、カード表面の向きを挿入口に合わせ、奥までゆっくりと押し込んでください。

ドライバーNo.1を使用してください。十字穴がつぶれる原因となります。

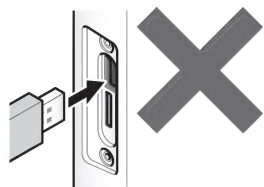
固定ネジ

B-CASカード

カードカバー

⚠警告

- このカードは常時受信機器に装着して使用し、小さいお子様にふれさせないようにしてください。誤って飲み込むと、窒息またはけがのおそれがあります。万一、飲み込んだと思われる場合は、すぐに医師にご相談ください。

⚠注意

B-CAS（ビーキャス）カードを本機に必ず入れてください。
- B-CASカードを入れないと、デジタル放送（地上デジタル放送、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送）が映りません。
- B-CASカードには視聴情報などが記憶されます。
- B-CASカードの取り扱いについて詳しくは、カードを貼ってある台紙の説明をご覧ください。
- カードカバーとモニター本体の段差がないように、しっかりと取り付けてください。すきまが生じていると、防水性が損なわれ、火災・感電・故障の原因となります。
- B-CASカード挿入口の上のUSB端子は、メンテナンス操作用で、通常は使用しません。

B-CASカードの抜き差しについて
- 抜き差しするときは、B-CASカードが脱落しないようにご注意ください。紛失する原因となります。
- B-CASカードを正しい向きで挿入してください。向きを間違えると、B-CASカードは機能しません。
- ご使用中にB-CASカードの抜き差しはしないでください。デジタル放送が視聴できなくなる場合があります。
- B-CASカード挿入口にB-CASカード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因となることがあります。

B-CASカードを抜くとき
- B-CASカードにはIC（集積回路）が組み込まれているため、画面にB-CASカードに関するメッセージが表示されたとき以外は、抜き差しをしないでください。
- 万一、抜く必要があるときは、カードカバーを取り外し、カードを一度押し込んでください。カードが少し飛び出しますので、ゆっくりカードを抜いてください。

B-CASカードについて
- 本機に付属のB-CASカードには1枚ごとに違う番号（B-CASカード番号）が付与されています。
- B-CASカード番号はお客様の有料放送契約内容などを管理するために使われている大切な番号です。B-CASカスタマーセンターへの問い合わせの際にも必要となります。

B-CASカード取り扱いの注意点
- B-CASカードを折り曲げたり、変形させたり、傷をつけないでください。
- B-CASカードの上に重いものを載せたり、踏みつけたりしないでください。
- B-CASカードに水をかけたり、ぬれた手でさわらないでください。
- B-CASカードのICチップ（集積回路）には触れないでください。
- B-CASカードの分解、加工は行わないでください。

B-CASカードについてのお問い合わせ
(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ　カスタマーセンター
電話　0570-000-250

ブレーカーを「入」にした後、P.12～P.28、P.58～P.63の操作・設定・確認をする

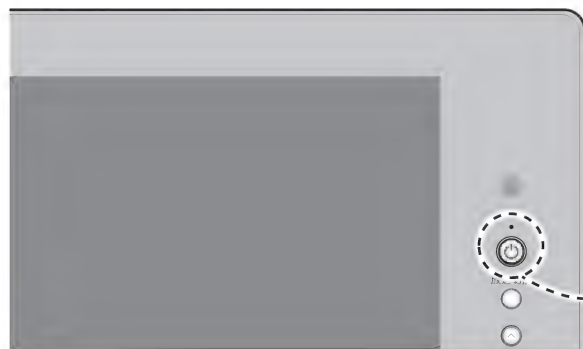
※すべての接続を終えて電源を入れた後、
「B-CASカード装着確認を行う」（▶P.53）を行うと、カード番号が表示され、B-CASカードが正しく挿入されているか確認できます。

⚠注意

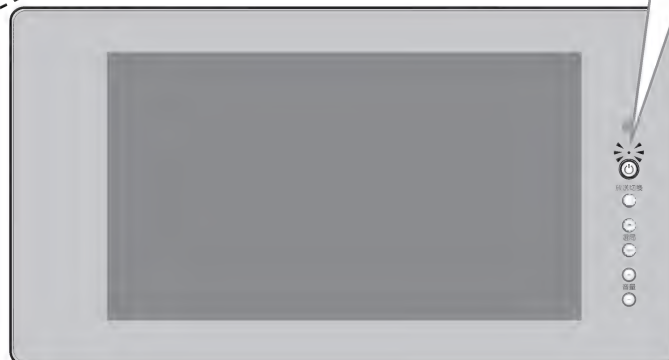
禁止

電源を入れた状態で、モニターと電源ボックスを接続している電源接続ケーブルを抜き差ししないでください。
本製品が故障する恐れがあります。

電源を入れる

モニターまたはリモコンの電源ボタンを押して電源を入れます。

1 電源を入れる

押すたびに「入」・「切」が切り換わります。

電源ランプが緑色点灯します。

■ 電源を入れた際に下記画面が表示された場合には、P.12「かんたん初期設定をする」で地上デジタル放送の設定をしてください。

準備編
電源を入れる

かんたん初期設定をする

はじめて視聴される時や、放送される放送局が変わったり、追加されたときにご使用ください。

1

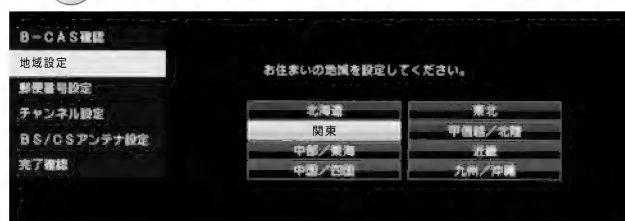
電源ボタンを押し、電源を入れる

2

決定ボタンを押す

- 途中で設定を中止する場合
  ▶電源を切る
- 「B-CASカードを正しく挿入してください。」と表示された場合
  ▶P.9参照

3

①お住まいの地域を選び、決定ボタンを押す

②お住まいの都道府県または地域を選び、決定ボタンを押す

おしらせ

※設定中に戻るボタンで一つ前の画面に戻れます。

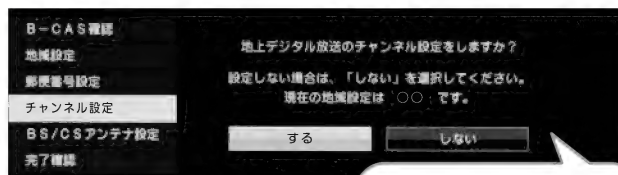
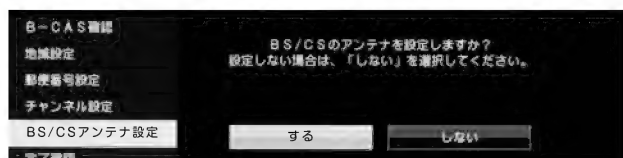
※かんたん初期設定の画面が表示されないときや、引越しなどで設定をやり直すとき

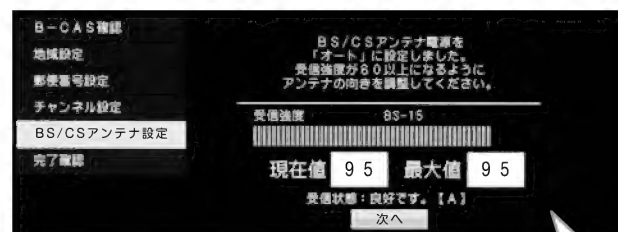
▶ホームボタンを押し、ホームメニューからかんたん初期設定を行ってください。

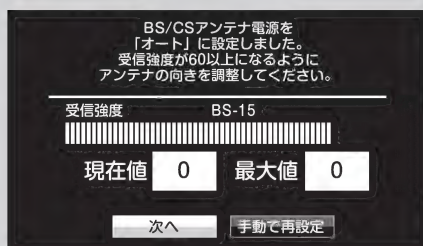
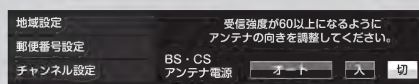
▼ホームメニューの画面例

4 ①～⑩ボタンで郵便番号を入力し、決定ボタンを押す

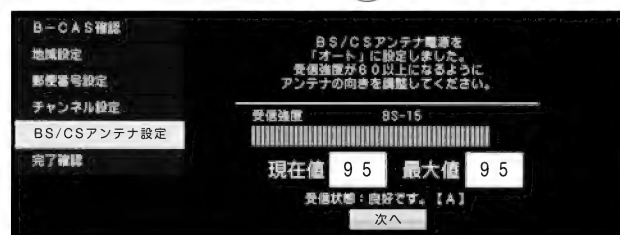
- 「0」を入力するときは⑩を押します。

5 ◀▶ボタンでチャンネル設定を「する」を選び、決定ボタンを押す

6 ◀▶でBS/CSアンテナ接続の「する」または「しない」を選び、決定ボタンを押す

「しない」を選んだとき
▶次ページ手順8へ進む。

「する」を選んだとき
▶「BS/CSアンテナ電源自動設定中」の画面が表示されます。

おしらせ

※手順6で「する」を選んだあと、次の画面が表示されます。

左記の画面で「手動で再設定」を選んだときは

◀▶ボタンで、BS・CSアンテナに電源を供給するかを選び、決定ボタンを押したあと、「次へ」で決定ボタンを押すと、次ページの手順8の画面が表示されます。

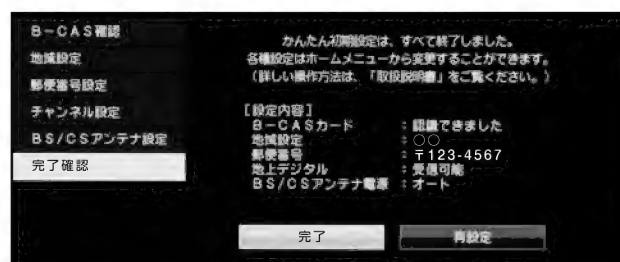
準備編
かんたん初期設定をする

7 受信状態を確認し、決定ボタンを押す

おしらせ

「受信状態:良好です。【A】」と表示されない場合

画面に表示されるメッセージ例	対処のしかた
受信強度が60以下です。【B】	受信強度が60以上になるようにアンテナの向きや接続を調整してください。
アンテナ信号が強すぎます。【C】	アンテナ信号が強すぎるため、受信障害が発生しています。ブースターの調整や減衰器の取り付けが必要です。販売店などにご相談ください。
アンテナ信号が不足しています。【C】	ブースターの調整や取り付けが必要です。販売店などにご相談ください。
アンテナ信号が良くありません。【C】	アンテナ信号が劣化しています。アンテナの接続、および調整を確認しても改善しない場合は、販売店などにご相談ください。
受信できません。【E】	本体の電源ボタンでいったん電源を切り、アンテナの設置やアンテナ線を確認してください。

8 設定された内容を確認し、間違いがなければ「完了」を選び、決定ボタンを押す

映りかたを確かめてください。

放送が受信できないとき

▶P.72参照

デジタル放送の受信設定を個別に行うときは

デジタル放送用アンテナの設定をする

- デジタル放送用のアンテナの接続を変更したときなどは、再度アンテナ設定画面を見ながらアンテナ電源の設定やアンテナの向きを調整します。
  初めて設置するときや引っ越したとき▶「かんたん初期設定をする」（▶P.12）
- 地上デジタル放送にはアンテナ電源入／切の設定はありません。

項　目	内　　容
オート	• 個人でアンテナを設置している場合に選びます。 • 本機の電源が入っているとき、アンテナ電源の設定を自動的に制御してアンテナに電源を供給します。（リモコンで電源を切ったときは、アンテナ電源も切れた状態になります。）
入	• 「オート」を選んでBS デジタル放送が受信できたりできなかったりするときは、「入」を選びます。 • 本機の電源が入っているとき、アンテナに電源を供給します。リモコンで本機の電源を切ったときも、常にアンテナ電源は「入」になります。
切	• 共聴アンテナに接続しているときなど、電源を供給しないときに選びます。 • アンテナ電源が常に「切」になります。

<アンテナ設定画面について>

- 共聴アンテナなどに接続したときの「BS・CSアンテナ電源」の設定を誤って「入」にしたり、新しくアンテナの接続を変更したりした場合で、「アンテナ線の接続や設定に不具合がありますのでアンテナ電源を「切」にしました。受信できない場合は、本体の電源を切ってから、アンテナの接続を確認してください。」などのお知らせが表示されたときは、電源を入れ直してください。
- アンテナ設定画面は無操作のまま1分経過しても消えません。消すときは、終了 ボタンを押してください。

アンテナの電源の設定を変える／電波の強さ（受信強度）を確認する

- アンテナに電源を供給するかどうかの設定と、受信強度の確認・調整をします。

重要

※アンテナ電源供給の設定は、アンテナに対して電源（DC15V／DC11V）を供給するためのものです。もし、本機とアンテナの間にブースターなどの機器を接続して使用される場合は、専用の電源が必要です。

1 (BS)ボタンを押し、BSデジタル放送を選ぶ

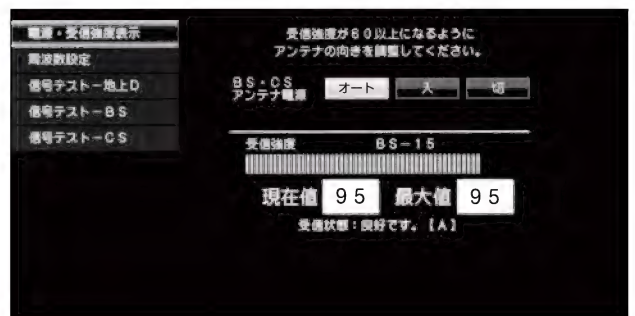
- 画面に「放送が受信できません」と表示されても、設定できます。

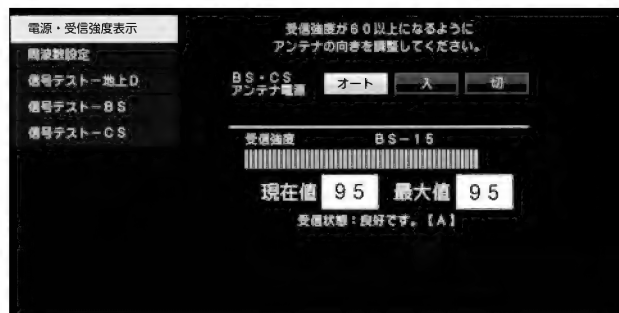
2 ホームメニューから「設定」－「視聴準備」－「テレビ放送設定」を選び、(決定)ボタンを押す

3 「アンテナ設定」を選び、(決定)ボタンを押す

4 「電源・受信強度表示」を選び、(決定)ボタンを押す

準備編

デジタル放送の受信設定を個別に行うときは

アンテナに電源を供給するための設定

5 BS･CSアンテナ電源で、「オート」「入」「切」のいずれかを選び、決定ボタンを押す

受信強度の調整

6 受信強度が最大になるように、アンテナの向きを調整する

- 受信強度が60以上になるように、アンテナの向きを調整してください。（アンテナの向きの調整が済んでいる場合は、この手順は必要ありません。）
- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

準備編

デジタル放送の受信設定を個別に行うときは

おしらせ

※手順6で「受信状態：良好です。【A】」と表示されないときは、P.15をご覧になり適切な処置を行ってください。
※手順5または手順6の画面で、「受信状態一覧へ」を選び決定ボタンを押すと受信状態一覧画面が表示されます。（▶P.66〜P.67）
※受信強度表示はアンテナの角度の最適値を確認するためのものです。表示される数値などは、具体的な受信強度などを示すものではありません。
（表示される数値は、受信C/N(※)の換算値です。）
（※）受信C/Nとは放送に関する信号とノイズなどの不要な信号の割合です。

デジタル放送の受信強度の確認

- 各デジタル放送の信号テストができます。
  （例） BSデジタル放送の信号テストをする

1 P.16の手順1～3を行い、「信号テストーBS」を選び、決定ボタンを押す

2 ▲▼◀▶ボタンで確認したい項目を選び、決定ボタンを押す

- 「受信状態：良好です。【A】」と表示されていることを確認してください。
- 「受信状態:良好です。【A】」と表示されないときは、アンテナ受信強度に関するエラーメッセージ（▶P.74～P.75）をご覧になり、適切な処置を行ってください。

3 ▲▼◀▶ボタンで「終了」を選び、決定ボタンを押す

ホームボタンを押すと操作を終了します。

おしらせ

地上デジタル放送・110度CSデジタル放送の受信強度の確認（信号テスト）について

※手順1で「信号テストー地上D」または「信号テストーCS」を選び、決定ボタンを押します。
あとは同じ要領で行ってください。

周波数設定について

※手順1で「周波数設定」を選ぶと、新しい衛星が追加されたり現在の衛星が故障したりした場合などに、新しい周波数を入力することで受信に必要な情報を取得できます。
通常は、設定する必要はありません。
（例：BS15のアンテナ受信周波数11996を入力すると15chの受信強度が表示されます。）

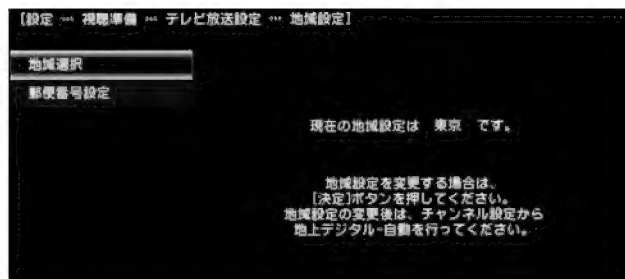
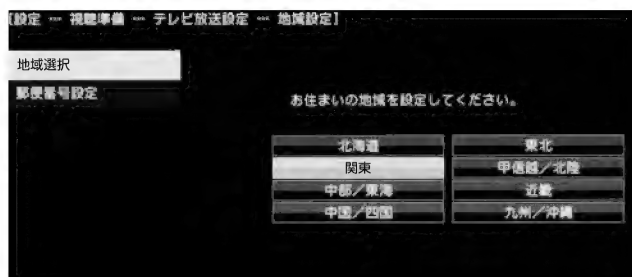
お住まいの地域向けの地上デジタル放送を受信するために（地域選択／郵便番号設定）

- 地上デジタル放送の地域情報（緊急ニュースなどの文字情報やデータ放送などの地域情報）をお住まいの地域に合わせる設定です。

地域選択

1 ホームメニューから「設定」-「視聴準備」-「テレビ放送設定」を選び、決定ボタンを押す

2 「地域設定」を選び、決定ボタンを押す

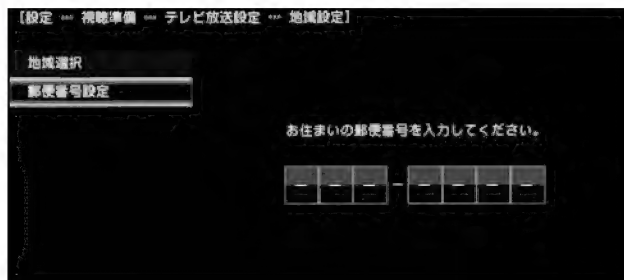
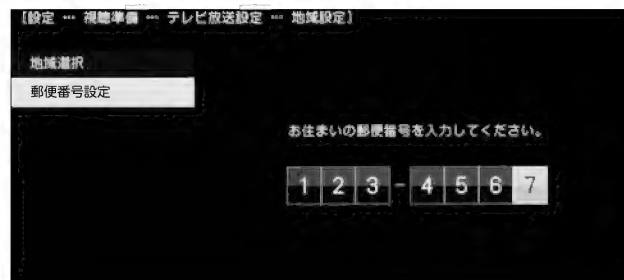
3 「地域選択」を選び、決定ボタンを押す

4 お住まいの地域を選択し、決定ボタンを押す

- 地域選択を変更した場合は、あとで「チャンネル設定」から「地上デジタル一自動」を行ってください。（▶P.21）

お住まいの地域向けの地上デジタル放送を受信するために（地域選択／郵便番号設定）（つづき）

郵便番号設定

1 ホームメニューから「設定」－「視聴準備」－「テレビ放送設定」を選び、決定ボタンを押す

2 「地域設定」を選び、決定ボタンを押す

3 「郵便番号設定」を選び、決定ボタンを押す

4 1～10/0ボタンで郵便番号を入力する

- 入力した番号を修正するときは、修正したい欄を◀ ▶ボタンで選び、1 ～ 10/0ボタンで数字を選び直します。

地上デジタル放送のチャンネルを追加したり設定をやり直すときは

• 地上デジタル放送のチャンネル設定を再度行う場合の手順です。
チャンネル設定の前に、必ず「地域設定」（▶P.19）をしてください。

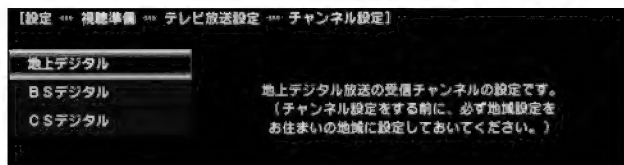
1 地上ボタンを押し、地上デジタル放送を選ぶ

2 ホームメニューから「設定」－「視聴準備」－「テレビ放送設定」を選び、決定ボタンを押す

3 「チャンネル設定」－「地上デジタル」を選び、決定ボタンを押す

[設定 ▸ 視聴準備 ▸ テレビ放送設定 ▸ チャンネル設定]

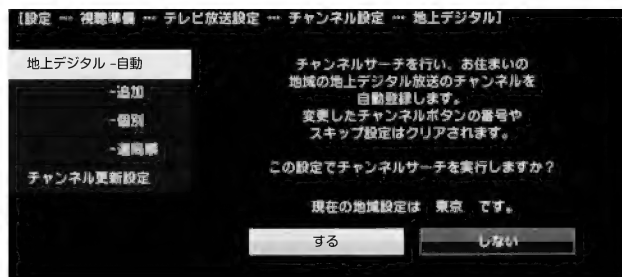
地上デジタル
BSデジタル
CSデジタル

地上デジタル放送の受信チャンネルの設定です。
（チャンネル設定をする前に、必ず地域設定をお住まいの地域に設定しておいてください。）

重要

「地上デジタルー自動」を行った後で、新しく放送が開始されたチャンネルを追加するときは

※「地上デジタルー自動」の代わりに「地上デジタルー追加」を選びます。すでに登録されているチャンネルはそのまま残り、新しく確認されたチャンネルが追加されます。追加が終わったら、「終了」で決定ボタンを押します。

地上デジタル放送のチャンネルを追加したり設定をやり直すときは（つづき）

4 「地上デジタルー自動」を選び、決定ボタンを押す

5 「する」を選び、決定ボタンを押す

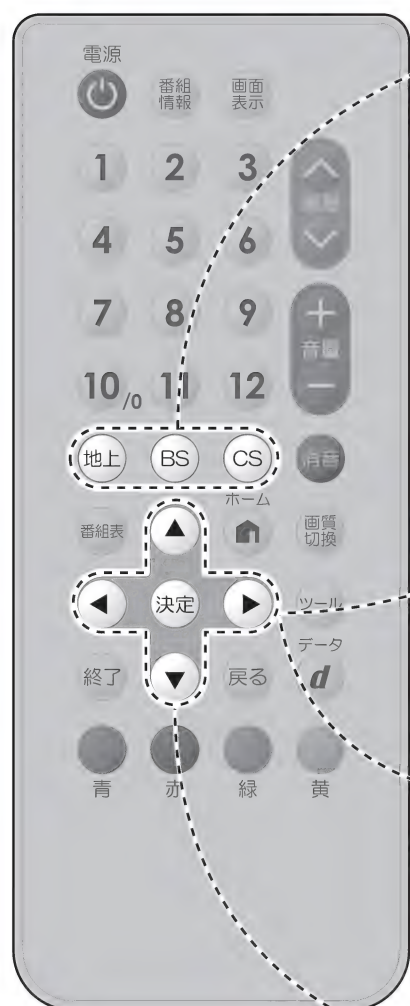
おしらせ

地上デジタル放送のCATV（ケーブルテレビ）放送対応について

※CATVによる地上デジタル放送の視聴については、お客様が契約されているCATV会社にお問い合わせください。
※本機で受信できるケーブルテレビ（CATV）の方式は、「パススルー方式」（UHF帯、ミッドバンド［MID］帯、スーパーハイバンド［SHB］帯、VHF帯）です。
※CATVパススルー方式とは、CATV配信局が地上デジタル放送を、内容はそのままでCATV網に流す放送方式です。この方式では、地上デジタル放送が本来使っているUHF帯のチャンネルとは異なる他のチャンネルに周波数を変換して再送信することがあります。

デジタル放送のチャンネルの個別設定

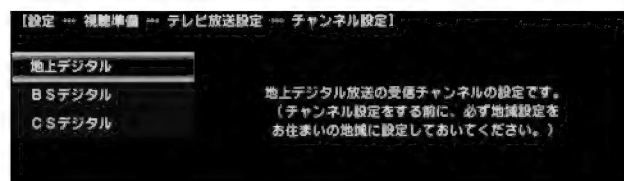
● 登録したデジタル放送のチャンネルは、次の設定内容を変更できます。

項　目	内　　容
数字ボタン	• リモコンの数字ボタン（チャンネルボタン）を押したときに受信するチャンネルを設定します。
枝番	• 受信した放送局の3桁チャンネル番号が重複している場合は、4桁め（枝番）を変更して区別できます。（地上デジタル放送のみ）
スキップ	• 選局（∧順／∨逆）ボタンで選局をしたときに、視聴しないチャンネルを飛ばせます。「する」でスキップが設定され、「しない」で解除されます。

1 地上 BS CS ボタンのいずれかを押し、放送を選ぶ

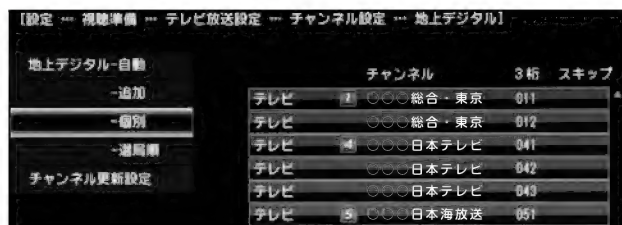
2 ホームメニューから「設定」－「視聴準備」－「テレビ放送設定」を選び、決定 ボタンを押す

3 「チャンネル設定」を選び、決定 ボタンを押す

4 「地上デジタル」「BSデジタル」「CSデジタル」のいずれかを 決定 ボタンを押す

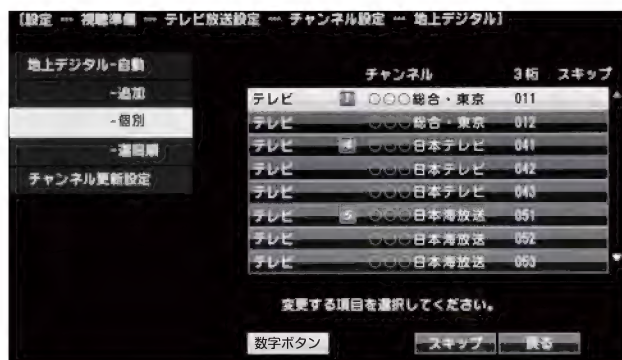
• 「BSデジタル」または「CSデジタル」を選んだ場合は、手順6に進みます。

デジタル放送のチャンネルの個別設定（つづき）

5

「地上デジタル一個別」を選び、決定ボタンを押す

6

①▲▼ボタンで変更したいチャンネルを選び、決定ボタンを押す

②◀▶ボタンで「数字ボタン」を選び、決定ボタンを押す

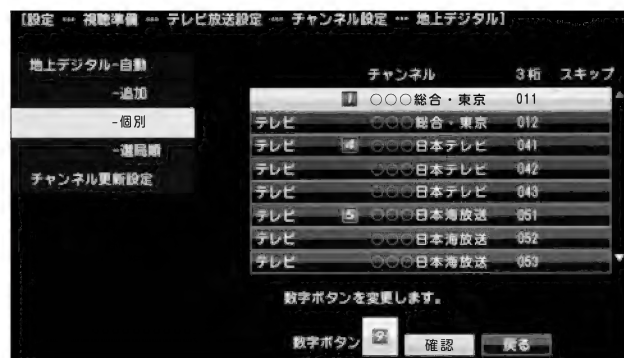
- チャンネルをスキップする場合は、「スキップ」を選び、◀▶ボタンで「する」を選びます。このメニューで行ったスキップ設定は、P.26のチャンネルスキップ設定と連動します。

7 数字ボタンで入力欄に数字を入力して、決定ボタンを押す

- 数字ボタンが重複している場合は、「数字ボタンが重複しています。置き換えますか?」と表示されます。（枝番の場合は「枝番が重複しています。置き換えますか?」と表示されます。）

<①～⑫ボタンを置き換える場合>

- 手順8に進みます。

<置き換えずに別の数字にする場合>

- 画面の「戻る」を選び、別の数字を入力して決定ボタンを押してください。

8 「確認」を選び、決定ボタンを押す

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

おしらせ

地上デジタル放送の受信チャンネル番号と枝番について

※地上デジタル放送では、①～⑫の数字ボタンの番号のほかに、3桁のチャンネル番号が付けられています。1つの放送局が複数の番組を同時に放送する場合には、3桁のチャンネル番号で区別することになります。

※3桁のチャンネル番号は、放送地域内（都府県、北海道は7地域）ではそれぞれ別番号になっています。従って、通常は3桁で放送番組を特定できます。ただし、お住まいの地域により、隣接する他地域の放送も受信できることがあります。この場合は、3桁チャンネル番号が重複することがあります。このときは、さらにもう1桁（これを「枝番」といいます）を入力して選局することになります。

チャンネルスキップ設定

- 通常の選局時と番組表を使った選局時の、チャンネルのスキップ設定を次のように変更できます。

項　目	内　　　容	項　目	内　　　容
両方する	• 選局時と番組表のどちらもスキップします。 • この設定をしたチャンネルは、選局時と、番組表のどちらにも、表示されなくなります。	両方しない	• 選局時と番組表のどちらもスキップされません。 • この設定をしたチャンネルは、選局時と番組表のどちらにも表示されます。
番組表のみ	• 番組表のみ表示されなくなります。 • 選局時は表示されます。		
選局のみ	• 選局時のみ表示されなくなります。 • 番組表には表示されます。		

1 地上 BS CS ボタンのいずれかを押し、放送を選ぶ

2 ホームメニューから「設定」－「視聴準備」－「テレビ放送設定」を選び、決定 ボタンを押す

3 ▲▼ ボタンで「スキップ設定」を選び、決定 ボタンを押す

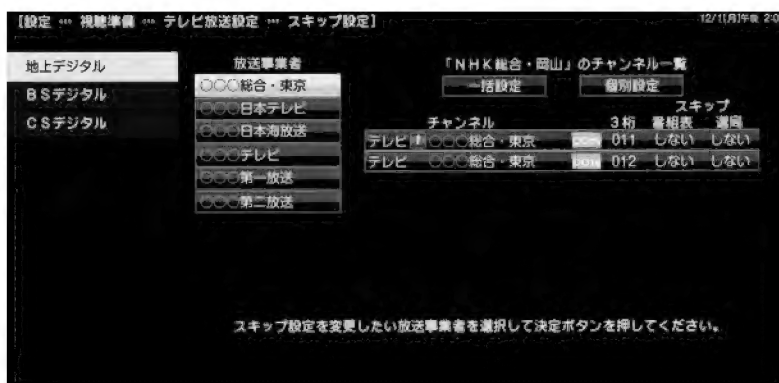
4 ▲▼ ボタンで「地上デジタル」「BSデジタル」「CSデジタル」のいずれかを選び、決定 ボタンを押す

- 「BSデジタル」または「CSデジタル」を選んだ場合は、手順6に進みます。

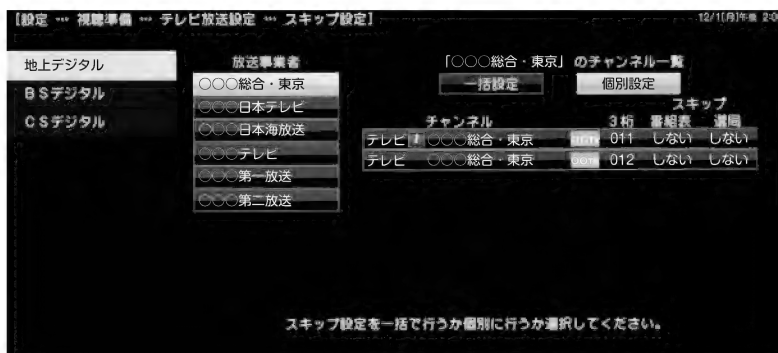
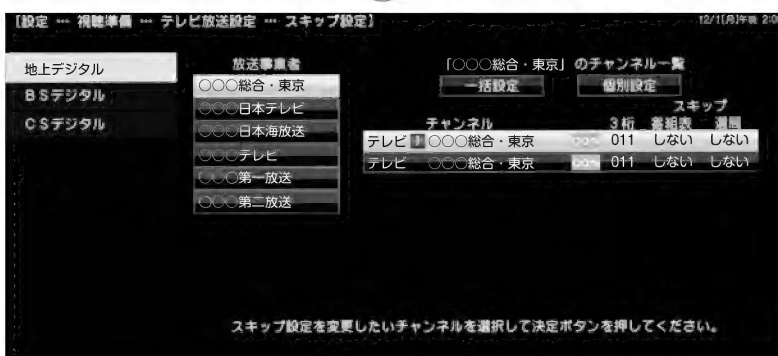
5 手順4で「地上デジタル」または「BSデジタル」を選んだ場合は、▲▼ ボタンで「放送事業者」を選び、決定 ボタンを押す

- 「スキップ設定を一括で行うか個別に行うか を選択してください」と表示されますので、手順6に進みます。

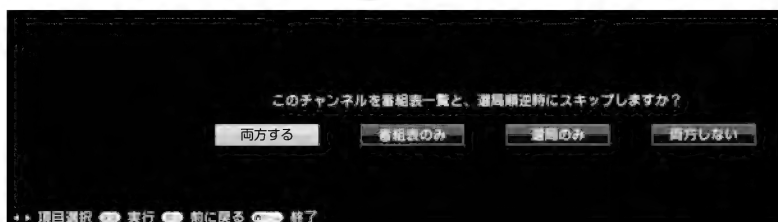
手順4で「CSデジタル」を選んだ場合は、スキップ設定したい3桁番号の範囲を選び、決定 ボタンを押す

- 手順7に進みます。

チャンネルスキップ設定（つづき）

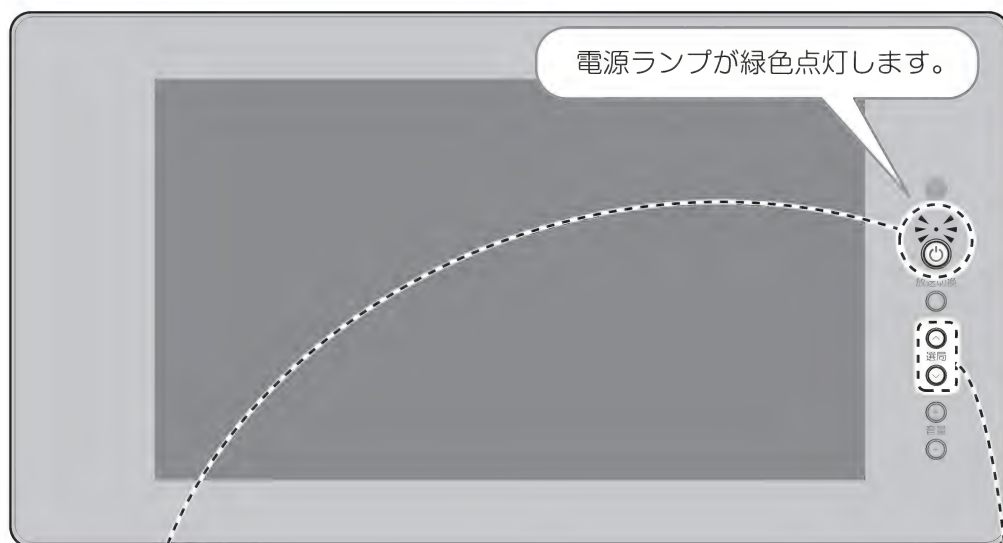
6 ▲▼◀▶ボタンで「一括設定」または「個別設定」を選び、決定ボタンを押す

- 「一括設定」を選んだ場合は、「この放送 事業者内の全てのチャンネルを番組一覧表と、選局順逆時にスキップしますか?」と 表示されますので、手順8に進みます。
- 「個別設定」を選んだ場合は、手順7に進みます。

7 ▲▼ボタンでスキップ設定したいチャンネルを選び、決定ボタンを押す

8 ▲▼◀▶ボタンで「両方する」「番組表のみ」「選局のみ」「両方しない」のいずれかを選び、決定ボタンを押す

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

準備編

デジタル放送の受信設定を個別に行うときは

テレビを見る

ふだんの使いかた

1 電源スイッチを押し、電源を入れる

押すたびに「入」・「切」が切り換わります。

2 各ボタンを押し、チャンネルを選ぶ

ボタンで選ぶ→リモコン番号「1」～「12」

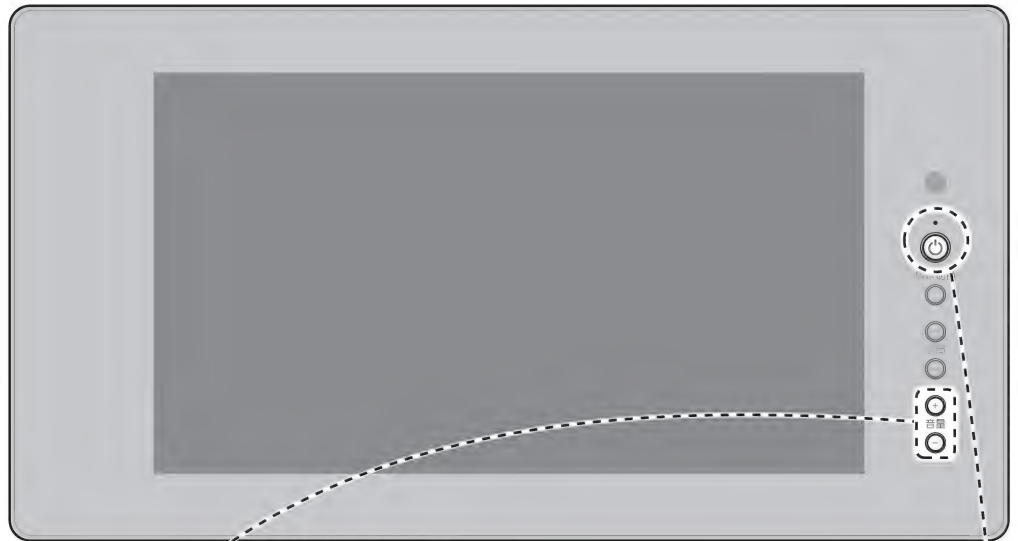
順送りで選ぶ→チャンネル「＋」／「－」
（モニターの 選局 ボタンでもできます）

デジタル放送の電子番組表（EPG）を見る
「番組表」を押します。「戻る」を押すと、表示が消えます。

チャンネルの表示をする
「画面表示」を押します。選択中のチャンネル番号が画面右上に表示されます。

二重音声放送やステレオ放送の場合、チャンネル番号とともに、「二重音声」、「ステレオ」が表示されます。

3 音量を調整する

音量ボタン［＋音量－］で調整します。

（モニターの［音量］ボタンでもできます）

音量バーが表示されます。

•音を一時的に消すには
［消音］ボタンを押してください。

画面の左下に

 のアイコンが表示されます。

解除する場合は、再度［消音］ボタンを押すか、

［＋音量－］ボタンを操作してください。

電源
番組情報
画面表示
1 2 3
4 5 6
7 8 9
10/0 11 12
選局
＋音量－
地上 BS CS 消音
番組表 ホーム 画質切換
決定 ツール
データ
終了 戻る d
青 赤 緑 黄

4 電源を切る

電源ランプが消灯します。

おしらせ

※ 電源を切ってもチャンネルや音量などは記憶されます。

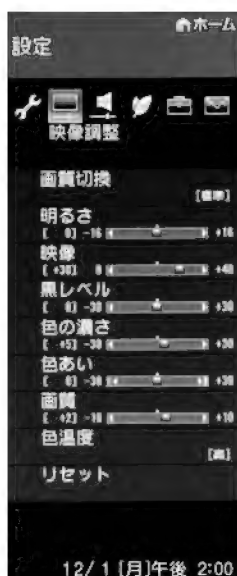
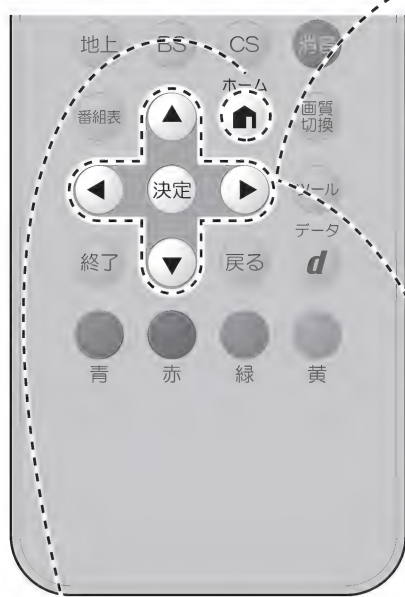
お好みの映像に調整する

リモコンから調整します。
映像の濃淡や明るさ、色合いなどをお好みの状態に調整します。

1 （ホーム）ボタンを押し、◀▶ボタンで「設定」を選ぶ （決定）ボタンを押す

設定メニューになります。

2 ◀▶ボタンで「映像調整」を選び （決定）ボタンを押す

3 ▲▼ ボタンで調整したい項目を選び（決定）ボタンを押す

項　目	調整内容
画質切換	映画などに適した映像･音声に切換 標準、映画、ダイナミック
明るさ	映像の明るさ －16～0～＋16
映像	映像の強弱 0～＋40
黒レベル	映像の明るさ －30～0～＋30
色の濃さ	映像の色の濃さ －30～0～＋30
色合い	映像の色の調整 －30～0～＋30
画質	映像の画質 －10～0～＋10
色温度	映像の色温度 (青みかかった白)高～中～低(赤みかかった白)
リセット	映像調整を工場出荷状態に戻す

4 ◀▶ボタンでお好みの状態にし、（決定）ボタンを押す

調整バーが表示されます。
◀：＋方向に調整
▶：－ 方向に調整

5 （ホーム）ボタンを押す

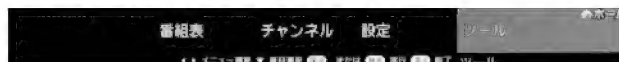
操作を終了します。

おしらせ

※（画質切換）ボタンを押すとメニューを出さないで直接調整できます。
※工場出荷時の設定に戻すには「映像調整」で「リセット」を選び、（決定）ボタンを押します。

見る角度に適した画面表示にする

見上げて視聴する場合に「黒潰れ」を軽減できます。

1 ホーム(ホーム)ボタンを押し、◀ ▶ ボタンで「ツール」を選び、決定ボタンを押す

2 ▲ ▼ボタンで「画面を見る角度」を選び、決定 ボタンを押す

3 ▲ ▼ボタンで視聴位置を選び、決定 ボタンを押す

お好みの音声に調整する

1 ＋音量− ボタンを押す

音量バーが表示されます。

＋ →音量が大きくなります
− →音量が小さくなります

音声を切替える（二重音声放送）

二重音声放送のとき、音声モードを切替えます。

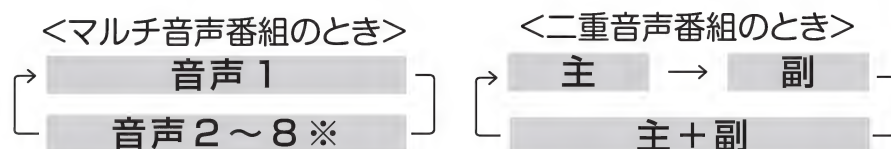
- デジタル放送は「モノラル」への切り換えができません。

1 ツールメニュー画面から ▲▼◀▶ ボタンで「音声切換」を選び、決定 ボタンを押す

<マルチ音声番組のとき>

音声１ ⇄ 音声２〜８※

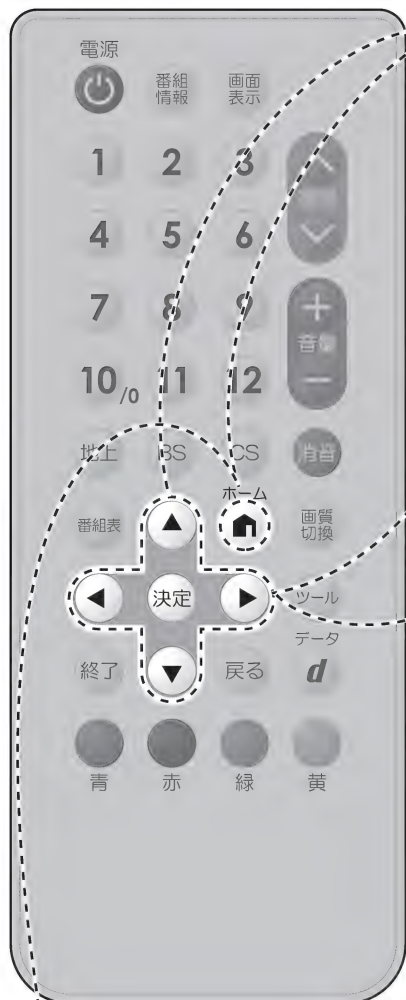
<二重音声番組のとき>

主 → 副 → 主＋副

※ 番組によって、音声の数は異なります。
※ 決定 ボタンを押すたびに、音声が切り換わります。

操作編

お好みの音声に調整する

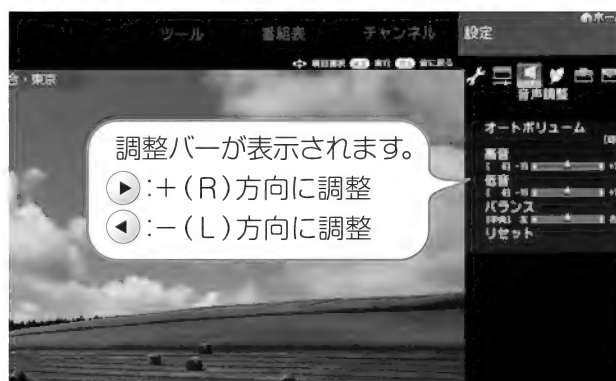
お好みの音声に調整する

リモコンから、音声をお好みの状態に調整します。

1 ホーム ボタンを押し、◀ ▶ ボタンで「設定」を選び、決定ボタンを押す

設定メニューになります。

2 ◀ ▶ ボタンで「音声調整」を選び、決定 ボタンを押す

3 ▲ ▼ ボタンで調整したい項目を選び、◀ ▶ ボタンでお好みの状態にする

項目を選んだ時点で ◀ ▶ ボタンを押してください。

4 ホーム ボタンを押す

操作を終了します。

項　目	調整内容
オート ボリューム	音量変化の調整 強・中・弱・切
高音	高音の調整 −15～0～+15
低音	低音の調整 −15～0～+15
バランス	スピーカーの左右の音量を調整 左30～中央～右30
リセット	音声調整を工場出荷状態に戻す

おしらせ

※工場出荷時の設定にもどすには「音声調整」で、「する」を選び決定ボタンを押します。
※極端な調整は音割れの原因となります。

電子番組表(EPG)から番組情報を確認する

デジタル放送では、リモコンから電子番組表(EPG)を表示して番組情報を見ることができます。

<ジャンルを示すアイコン>

<番組情報を示すアイコン>

¥	有料放送
⊠	デジタルコピーが禁止されている番組
C	デジタルコピーが制限されている番組

<表示される情報の期間>

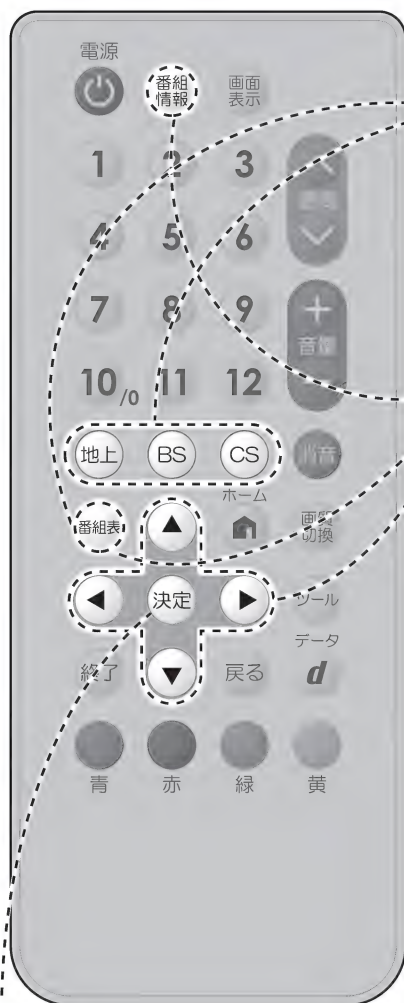
- テレビ放送……8日分
- データ放送……最低1日分
- 表示時間………3時間または6時間分
  (「文字サイズ設定」により変わります。⇒右記)

おしらせ

番組表の表示のしかたについて

※赤ボタンで番組表の文字の大きさを変更することができます。押すたびに「標準」と「拡大」を切り換えます。

※「サブチャンネル設定」▶P.37

番組表で番組を選ぶ

1 番組表ボタンを押し、
地上 BS CS ボタンを押して放送の種類を選ぶ

2 ▲▼◀▶で番組を選ぶ

最大８日分までの番組情報を見ることができます。

＜番組表から番組の詳細を見るには＞

番組表でお好みの番組を選び、番組情報ボタンを押します。

3 決定ボタンを押す

放送中の番組を選んだときは、選んだ番組が選局されます。

- 現在の時間帯より前の番組表は表示できません。
- 番組内容が表示されないチャンネルがあるときは、下記の<番組表の更新について>をご覧ください。

＜番組表の更新について＞

- 番組表は、チャンネルを選び データ ボタンを押すと更新できます。ただし、地上デジタル放送の番組表は、各チャンネルを個別に更新する必要があります。
- 番組表を更新しているときは、一時的に音声が停止します。
- 検索画面を表示したり、番組表の表示を終了したときは、番組表の更新は停止します。
- 番組表は、電源待機中に自動で取得することもできます。

番組表の機能メニューの使いかた

1 番組表ボタンを押し、
ツールボタンを押すと機能メニューが表示される

<番組表の機能メニューからできること>

項　目	内　　　容
日時移動	番組表で表示する日時を素早く選べます。
ジャンル別表示	ジャンル別に番組を表示できます。
番組詳細検索	特徴やキーワードで番組を検索できます。
放送切換	地上デジタル放送／ BSデジタル放送／ CSデジタル放送を切り換えます。
テレビ/ラジオ/データ	番組表の、テレビ放送／ラジオ放送／データ放送を切り換えます。
サブチャンネル設定	番組表にサブチャンネルを表示する／表示しないの設定ができます。
表示順設定	番組表のチャンネルの並び順を変えられます。
番組表取得設定	番組表番組表をスムーズに表示させるために番組表を電源待機中に自動取得するよう設定できます。

データ放送を楽しむ

- データ放送には、テレビ放送に連動した「連動データ放送」と、データ放送専門の「独立データ放送」があります。
- データ放送は放送局側で制作したメニュー画面により操作が異なります。データ放送画面を表示したら、画面の表示に従って操作してください。例えば、▲▼◀▶ボタンで画面の項目を選んで決定したり、カラーボタン（青・赤・緑・黄）で対応する項目を選んだりして操作します。

連動データ放送を表示する

1 データ(d)ボタンを押し、連動データ放送を含む番組の視聴中に、連動データ放送の画面を表示する

▼連続データ放送画面例

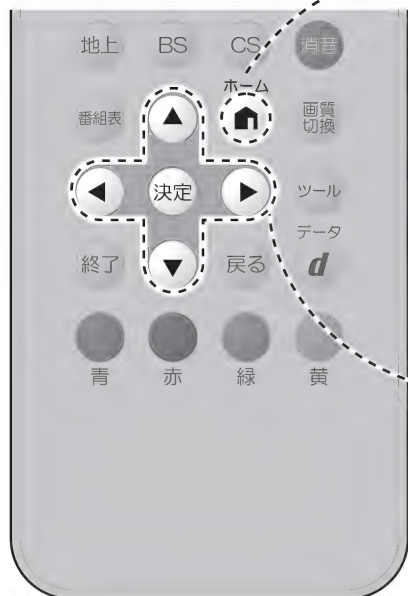
- テレビ放送に戻すときは、もう一度データ(d)ボタンを押します。

おしらせ

※電源を入れた直後やチャンネルを切り換えた直後は、データ(d)ボタンを押しても連動データ放送画面が表示されないことがあります。この場合は、約20秒待ってからもう一度データ(d)ボタンを押してください。（表示されるまでの時間は、放送内容によって異なります。）

※BSラジオ放送も、下記の手順で切り換えられます。

独立データ放送の番組から選ぶ

1 BSボタンを押す

2 ホームボタンを押し、◀ ▶ボタンで「ツール」を選び、決定ボタンを押す

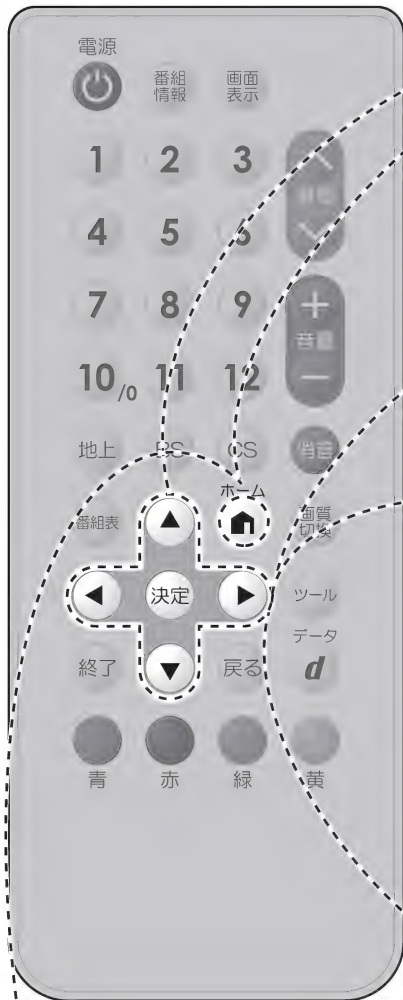
3 ▲ ▼ボタンで「テレビ／ラジオ／データ」を選び、決定ボタンを選ぶ

- 放送の種類を切り換えます。
- 繰り返し設定することによって次のように切り換わります。

→ テレビ → ラジオ → データ ─┐

4 選局ボタンで天気予報や株価のチャンネルを選ぶ

操作しない状態が続いたとき電源を切る

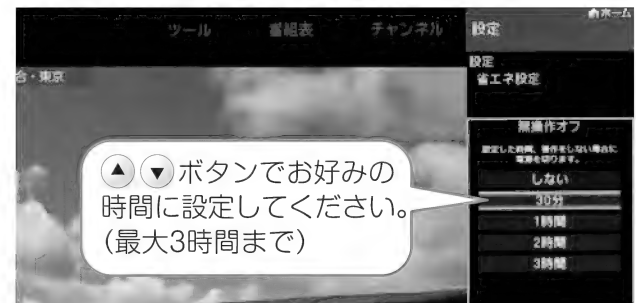
一定時間操作をしない場合に電源を切る設定です。

1 ホーム ボタンを押し、◀ ▶ ボタンで「設定」を選ぶ

2 ◀ ▶ ボタンで「省エネ設定」を選び、決定 ボタンを押す

3 ▲ ▼ ボタンで「無操作オフ」を選び、決定ボタンを押す

4 ▲ ▼ ボタンで電源が切れるまでの時間を選ぶ

▲▼ボタンでお好みの時間に設定してください。（最大3時間まで）

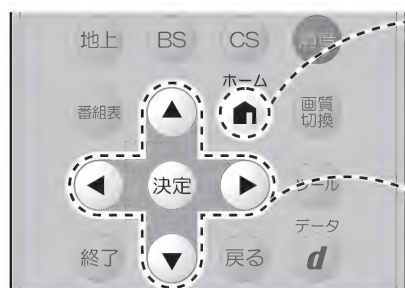
しない
30分
1時間
2時間
3時間

5 ホーム ボタンを押す

操作を終了します。

おしらせ

※無操作オフの設定は電源オフでクリアされません。次回オン時も前回の設定が残ります。ただし、経過時間はクリアされます。
※1分前からのカウントダウンは行いません。残り5分から1分おきに画面左下にスポット表示が行われます。
※オフタイマー設定と無操作タイマー設定を共に「オフ」にすると、自動では電源は切れません。切り忘れにご注意ください。

入浴タイマーを設定する

設定した時間になるとアラームが鳴ります。

1 ホームボタンを押し、◀▶ボタンで「ツール」を選び、決定ボタンを押す

- リモコンのツールボタンを押して、直接「ツール」を表示することもできます。

2 ▲▼ボタンで「入浴タイマー」を選び、決定ボタンを押す

3 1～10/0ボタンでタイマーを設定し「開始」を選び、決定ボタンを押す

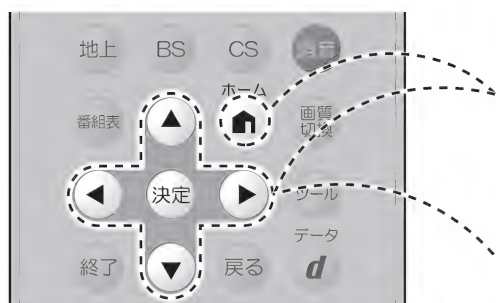
- **タイマーを一時停止する、解除する場合**
  ▶手順1、2で「入浴タイマー」を再度選択すると下記画面が表示されます。

◀▶ボタンで[一時停止]または[解除]を選んでください

おしらせ

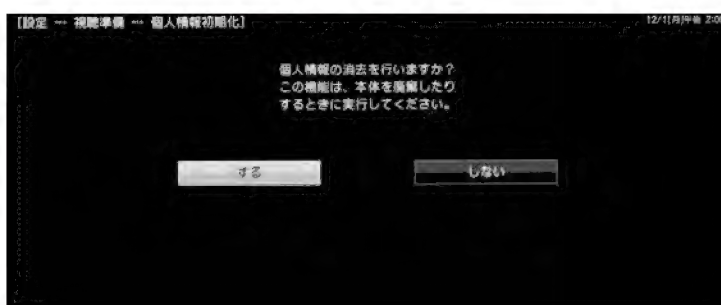
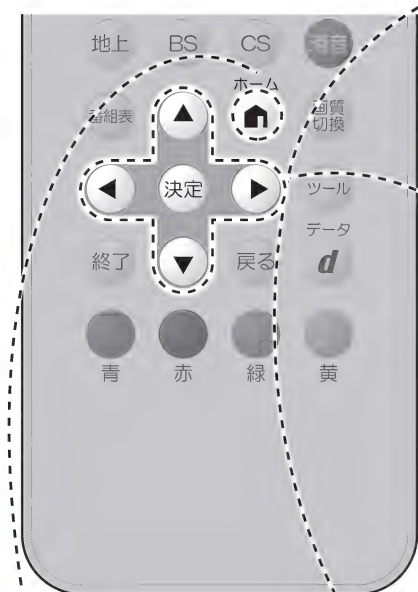
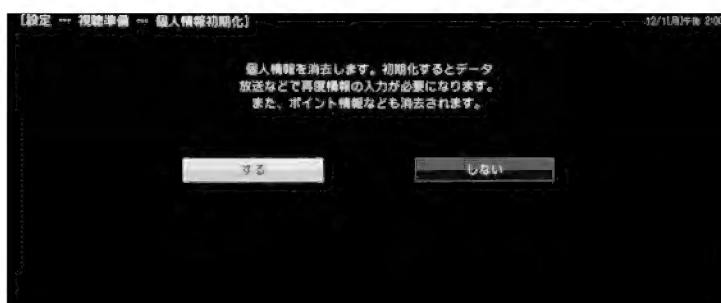
※残り時間が「00 分 00 秒」になると電子音は 1 分間鳴り続けます。
※カウントダウンを一時停止するには、「ツール」ー「入浴タイマー」を選び、緑ボタンを押します。再度緑ボタンを押すと、カウントダウンが再開します。
※カウントダウン実行中にアラームを止めたいときは、カウントダウン中に「ツール」ー「入浴タイマー」を選び、「解除」を選んで決定します。
※消音中は、残り時間が「00分00秒」になっても電子音は鳴りません。
※アラームが鳴っているときに、何れかのボタンを押すと音が止まります。

個人情報を初期化する

本機を譲渡したり廃棄したりする際や、転居の際に初期化します。

1 ホーム ボタンを押し、◀▶ボタンで「設定」を選び、決定 ボタンを押す

2 ◀▶ボタンで「視聴準備」を選び、決定 ボタンを押す

3 ▲▼ボタンで「個人情報初期化」を選び、決定 ボタンを押す

4 ◀▶ボタンで「する」を選び、決定 ボタンを押す

5 ◀▶ボタンで「する」を選び、決定 ボタンを押すと、初期化が開始される

6 ホーム ボタンを押す

操作を終了します。

ホームメニューを使う

「ホームメニュー」とは本機の設定や操作を行う時、その入り口となる画面のことです。

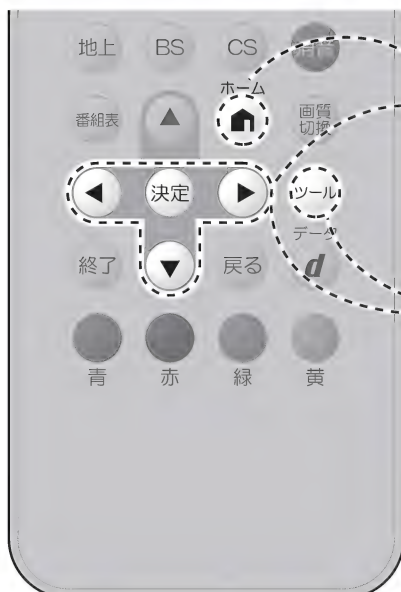
ガイド表示
・選択した項目のガイダンスが表示されます。
・選択した項目により表示内容が変わります。
・この位置、もしくは画面下に表示されます。

ホームメニュー項目

機能選択メニュー項目
(ホームメニュー項目により、表示されない場合もあります。)
・アイコンを選びます。
・選んだ機能選択メニュー名が表示 されます。

▼ホームメニューの画面例

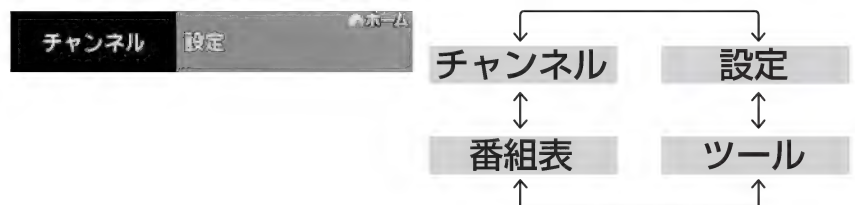
機能別選択・設定項目
・項目によって、表示や操作のしかたは異なります。
それぞれのページをご覧ください。

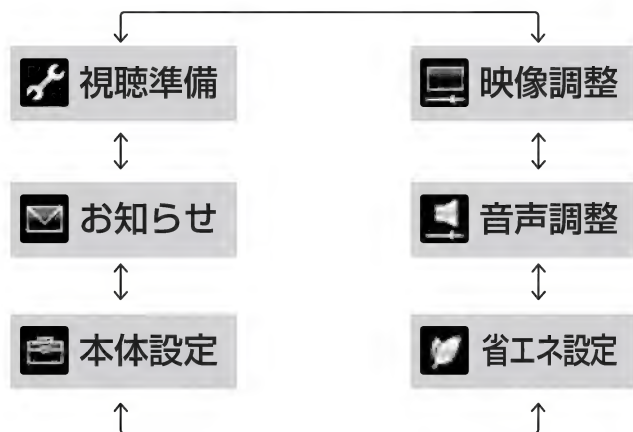
ホームメニューの基本的な操作方法

1 ホームボタンを押し、ホームメニューを表示する

2 ホームメニュー項目を◀ ▶ ボタンを押し、▼ボタンで選ぶ

• リモコンのツールボタンを押して、直接「ツール」を表示することもできます。

操作編

ホームメニューを使う

3 機能選択メニューがある場合は、◀ ▶ボタンで項目を選ぶ

例:「設定」の場合

- ホームメニュー項目を選び直したい時は、戻るボタンを押します。

4 機能別選択・設定項目を◀ ▶ボタンで選び、決定ボタンを押す

- 項目は、状況によって異なります。

▼「視聴準備」の場合

5 ガイド表示に従って、▲ ▼ ◀ ▶ボタンで操作を進め、決定ボタンを押す

- 選んだ項目により、さらに項目を選ぶ操作が続くこともあります。
- 項目により、操作のしかたが異なります。ガイド表示をご覧ください。

▼ガイド表示の例

▼設定画面の例

メニュー項目一覧

以下項目は（ホーム）ボタンを押してから選択してください。

かんたん初期設定

設定項目		内容
B-CAS確認	ー 次へ	お買い上げ後、B-CASカードを入れて、初めて電源を入れると「かんたん初期設定」の画面が表示されます。画面を見ながら操作・設定をしてください。受信できる地上デジタル放送のチャンネルが設定されます。
地域設定	ー	
郵便番号設定	ー 次へ	
チャンネル設定	ー する、しない	
BS/CSアンテナ設定	ー する、しない、次へ、手動で再設定	
完了確認	ー 完了、再設定	

テレビ放送設定

設定項目	内容		
チャンネル設定	ー 地上デジタル	ー 地上デジタル-自動	ー する、しない
		ー -追加	ー する、しない
		ー -個別	ー 各CHの設定
		ー -選局順	ー モード1、モード2
		ー チャンネル更新設定	ー 自動、手動
	地上デジタル放送のチャンネル設定を再度行う場合に選択します。		
	ー BSデジタル	ー 各CHの設定	
	BSデジタル放送のチャンネル設定を再度行う場合に選択します。		
	ー CSデジタル	ー 各CHの設定	
	CSデジタル放送のチャンネル設定を再度行う場合に選択します。		
スキップ設定	ー 地上デジタル		
	ー BSデジタル		
	ー CSデジタル		
	各放送のチャンネルスキップの設定を行います。選局時と番組表、それぞれのスキップ設定ができます。		

以下項目は ホーム ボタンを押してから選択してください。

テレビ放送設定（つづき）

設定項目	内　容
アンテナ設定	ー 電源・受信強度表示　ー オート、入、切、受信状態一覧へ ー 周波数設定 ー 信号テスト - 地上D ー 信号テスト - BS ー 信号テスト - CS デジタル放送用のアンテナの接続を変更したときなどは、再度アンテナ設定画面を見ながらアンテナ電源の設定やアンテナの向きを調整します。（初めて設置するときや引っ越ししたときなどは、「かんたん初期設定」を行ってください。）
地域設定	ー 地域選択、郵便番号設定 地上デジタル放送の地域情報（緊急ニュースなどの文字情報やデータ放送などの地域情報）をお住まいの地域に合わせる設定です。

通信設定

設定項目	内　容
LAN設定	ー 現在の設定　ー 変更する、初期化する ー IPアドレス設定　ー する、しない ー DNS設定　ー する、しない ー ネットワーク設定確認　ー テスト実行、完了 LANの設定を行います。
ネットサービス制限設定	ー デジタル放送接続制限　ー する、しない 双方向サービスを行うと回線の利用料金がかかる場合がありますので、デジタル放送の接続を禁止したいときに便利な設定です。 ー プロキシサーバー設定　ー する、しない プロバイダーなどから指定がある場合は、プロキシサーバー設定で入力してください。

個人情報初期化

設定項目	内　容
個人情報初期化	ー する、しない 本機を譲渡したり破棄したりする際には、個人情報の初期化を行い、これらの情報を消去してください。お客様が設定した情報内容（チャンネル設定、各調整値、LAN設定、暗証番号など）がすべて初期化されます。

設定項目		内　容
画質切換	ー 標準、映画、ダイナミック	映画などに適した映像・音声に切り換えます。
明るさ	-16 ～0～ +16	画面をお好みの明るさに手動で調整します。
映像	0～ +40	映像の強弱を調整します。
黒レベル	-30 ～0～ +30	画面を見やすい明るさに調整します。
色の濃さ	-30 ～0～ +30	映像の色の濃さを調整します。
色あい	-30 ～0～ +30	色を調整します。
画質	-10 ～0～ +10	画面をお好みの画質に調整します。
色温度	ー 高、中、低	青みかかった白（色温度：高）にするか、 赤みかかった白（色温度：低）にするか調整します。
リセット		映像調整をすべて工場出荷時の設定に戻します。

設定項目		内　容
オートボリューム		チャンネルを切り換えたときやコマーシャルに切り換わったときなど極端に音量が変わるとき、自動的に音量を調整して不快感を軽減できます。撮影した映像や他の機器で録画した番組の音量が小さすぎるときは、自動的に聞こえやすい音量になります。
	ー 強	音量変化を強く抑え、音量差を最も小さくします。
	ー 中	音量変化を中くらいに抑えます。
	ー 弱	音量変化をわずかに抑えます。
	ー 切	この機能を無効にします。 元の音の音量変化を保ちます。
高音	-15 ～0～ +15	高音を調整できます。
低音	-15 ～0～ +15	低音を調整できます。
バランス	左30 ～ 中央 ～ 右30	青左右のスピーカー音声のバランスを調整できます。
リセット		上記の音声調整設定を工場出荷時の設定に戻します。

以下項目は ホーム ボタンを押してから選択してください。

設定項目	
映像オフ	ー する、しない 映像を消して音声だけを聞くことができます。
無信号オフ	ー する、しない 放送終了後など、番組が映らない状態になると、約15分後に電源が切れるように設定できます。
無操作オフ	ー しない、30分、1時間、2時間、3時間 本機を操作しない状態が続くと、自動的に電源が切れるように設定できます。

設定項目	内　容	
暗証番号設定	ー する、しない 視聴の年齢制限など、各種の制限を設定できます。これらの制限を設定するときや変更するときに、暗証番号を使います。	
視聴年齢制限設定	ー XX歳、無制限 年齢制限のある番組の視聴を４～２０歳の範囲で制限します。この設定には、暗証番号設定が必要です。	
ダウンロード設定	ー する、しない 本機のソフトウェア更新はダウンロードで行います。自動的に行う方法と、必要に応じ手動で行う方法があります。お買い上げ時は利便性を考えて、自動になっています。	
チャンネルサイン設定	ー チャンネル表示 ー 番組タイトル／放送時間表示 ー 音声／映像／字幕情報表示	ー する、しない ー する、しない ー する、しない
	画面表示ボタンを押したときに表示するチャンネルサインの情報を選択することができます。	
時計設定	ー 時計設定 ー 時刻設定 ー 時計タイプ	ー 年、月、日、時、分 ー する、しない ー デジタル、アナログ
	デジタル放送未接続時など自動で時刻が取得できないときに時刻を手動で設定できます。また、画面表示ボタンを押したときの表示について設定できます。時計表示の種類としては、デジタル、アナログを選択できます。	
文字スーパー表示	ー する、しない デジタル放送では、災害が発生すると同時に文字情報（文字スーパー）を表示する場合があります。文字スーパーを表示させるかどうかを設定できます。	

設定項目	内　容
受信機レポート	自動で電源オフになった理由やB-CASカードに関する情報など、受信機に関係したレポートを表示します。
放送局メッセージ	受信契約した放送局から発信されるメッセージを見ることができます。ダウンロード設定を「しない」に設定した場合、放送局メッセージに「ダウンロードのお知らせ」が届いているときに、手動でダウンロードできます。
ボード（CSデジタル）	ー CS1、CS2 現在の放送で送られている、CS各ネットワークの掲示板（ボード情報）のタイトル一覧を表示して、ご覧になりたいタイトルを選び、メッセージを表示することができます。ボード情報は、そのとき放送で送られているものを表示しますので、消去できません。
B-CASカード	ー 実行 受信機レポートで報告された不具合に関して、放送事業者のカスタマーセンターに連絡されるときに、お客様の契約確認のためB-CASカードの番号を表示するものです。 カード識別…メーカー識別用のアルファベット1文字と3桁の数字からなります。 カードID…カード固有の番号です。
システム動作テスト	ー テスト実行 B-CASカードが正しく挿入できているかをテストします。
ソフトウェアライセンス	本機で使用しているソフトウェアのライセンス情報を表示します。
ソフトウェアの更新	USBメモリーを使用してソフトウェアの更新ができます。

ツール

設定項目	内　容
音声切換	複数の音声がある番組を視聴時、音声を切り換えて楽しめます。
字幕	字幕放送がある番組のとき、字幕の表示ができます。
画面を見る角度	ー 下側から１、下側から２、正面から（初期値） ご覧になる角度により、画面を見る角度を切り換えてください。
入浴タイマー	ー 「00分０1秒」～「99分59秒」（初期値：05分00秒） ①「分」または「秒」の欄を選び、数字ボタンで時間を入力する。 ・「00分０1秒」～「99分59秒」の間で設定できます。 ②「開始」を選び、決定ボタンを押す。 ・残り時間が「00分00秒」になると電子音が1分間鳴り続けます。 ・カウントダウンを一時停止するには、「ツール」-「入浴タイマー」を選び、緑ボタンを押します。 再度緑ボタンを押すと、カウントダウンが再開します。

以下項目は ホーム ボタンを押してから選択してください。

ツール（つづき）

設定項目	内　容
入浴タイマー(つづき)	・カウントダウン実行中にタイマーを止めたいときは、カウントダウン中に「ツール」-「入浴タイマー」を選び、「解除」を選んで決定します。 ・消音中は、残り時間が「00分00秒」になっても電子音は鳴りません。 ※アラームが鳴っているときに、何れかのボタンを押すと音が止まります。
カレンダー／時計	カレンダーと時計を表示します。
時計表示	時計を全画面に表示します。
テレビ／ラジオ／データ	複数のプラットフォームを受信している場合に、プラットフォームを切り換えられます。
画面サイズ	放送によっては、画面の両側や上下に黒帯が出る場合があります。「画面サイズ」の設定で、映像の左右幅や上下幅を変えて黒帯を消すことができます。
お知らせ（受信機レポート）	自動で電源オフになった理由やB-CASカードに関する情報など、受信機に関係したレポートを表示します。
お知らせ（放送局メッセージ）	受信契約した放送局から発信されるメッセージを見ることができます。 ダウンロード設定を「しない」に設定した場合、放送局メッセージに「ダウンロードのお知らせ」が届いているときに、手動でダウンロードできます。
映像切換	複数の映像がある番組をご覧のとき、映像を切り換えて楽しめます。
3桁入力	3桁のチャンネル番号を入力して選局します。

チャンネル

設定項目	内　容
地上デジタル／BSデジタル／CSデジタル	チャンネルリストを表示します。

番組表

設定項目	内　容
地上デジタル	─ 番組表 地上デジタルの番組表を表示します。 ─ 日時移動 番組表で表示する日時を素早く選べます。 ─ ジャンル別表示 ジャンル別に番組を表示できます。 ─ 番組詳細検索 特徴やキーワードで番組を検索できます。

操作編

メニュー項目一覧

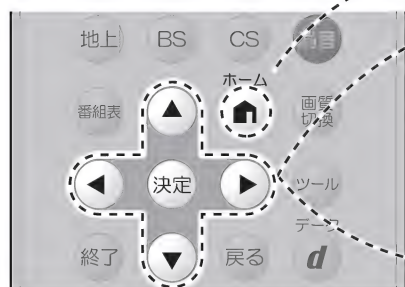
設定項目	内　容
BSデジタル	ー 番組表
	BSデジタルの番組表を表示します。
	ー 日時移動
	番組表で表示する日時を素早く選べます。
	ー ジャンル別表示
	ジャンル別に番組を表示できます。
	ー 番組詳細検索
	特徴やキーワードで番組を検索できます。
CSデジタル	ー 番組表
	CSデジタルの番組表を表示します。
	ー 日時移動
	番組表で表示する日時を素早く選べます。
	ー ジャンル別表示
	ジャンル別に番組を表示できます。
	ー 番組詳細検索
	特徴やキーワードで番組を検索できます。

以下項目は番組表内で(ツール)ボタンを押してから選択してください。

機能メニュー

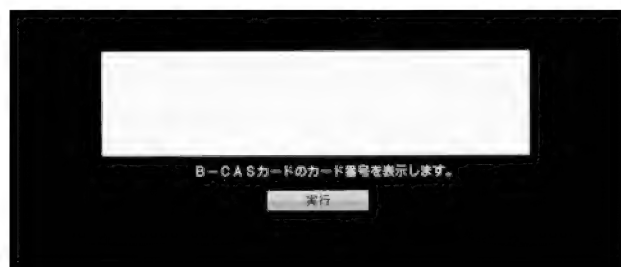
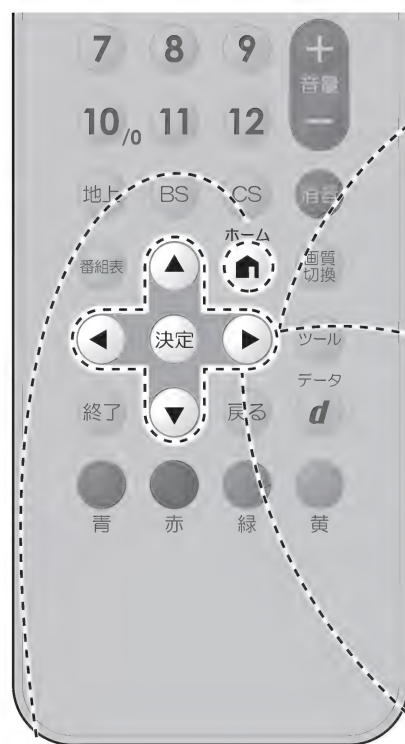
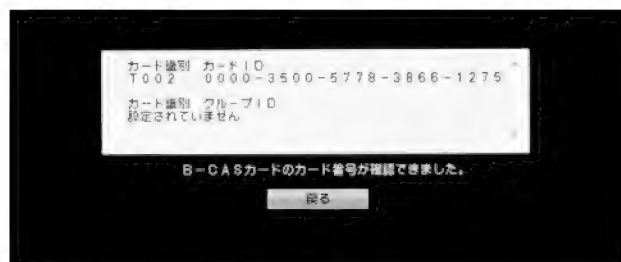
設定項目	内　容
日時移動	番組表で表示する日時を素早く選べます。
ジャンル別表示	ジャンル別に番組を表示できます。
番組詳細検索	特徴やキーワードで番組を検索できます。
放送切換	地上デジタル放送、BSデジタル放送、CSデジタル放送に切り換えます。
テレビ／ラジオ／データ	番組表のテレビ放送／ラジオ放送／データ放送を切り換えます。
サブチャンネル設定	ー する、しない
	番組表にサブチャンネルを表示する／表示しないの設定ができます。
表示順設定	ー 放送局推奨順、チャンネル番号順
	番組表のチャンネルの並び順を変えられます。
番組表取得設定	ー する、しない
	番組表をスムーズに表示されるために、番組表を電源待機中に自動取得するよう設定できます。地上D/BS/CS毎に設定値が保存されます。

B-CAS番号を確認する<B-CAS>

本機能はB-CASカードの不具合などが発生した場合に、B-CASカードIDなど、必要な情報を確認するために使います。

1 ホーム ボタンを押して◀▶ボタンで「設定」を選び、決定 ボタンを押す

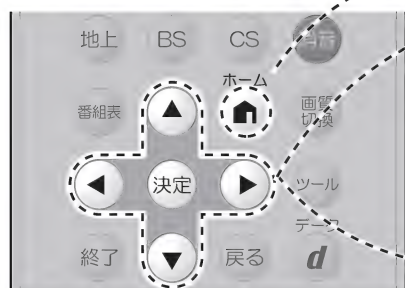
2 ◀▶ボタンで「お知らせ」を選択し、決定ボタンを押す

3 ▲▼ボタンで「B-CASカード」を選択し、決定ボタンを押す

4 「実行」を選択し、決定ボタンを押す

5 表示される情報を確認し、「戻る」を選び、決定 ボタンを押す

6 ホーム ボタンを押す

操作を終了します。

B-CASカード装着確認を行う／ソフトウェア情報を確認する

・B-CASカードが正しく装着されているかをテストします。
・本機能は不具合が発生した場合に、サービスマンがソフトウェアのバージョンを確認するために使います。

1 ホームボタンを押して◀▶ボタンで「設定」を選び、決定ボタンを押す

2 ◀▶ボタンで「お知らせ」を選択し、決定ボタンを押す

3 ▲▼ボタンで「システム動作テスト」を選択し、決定ボタンを押す

4 「テスト実行」を選択し、決定ボタンを押す

バージョン番号	J1410282	M000081
システム状態		
システムログ		
B-CASカード		

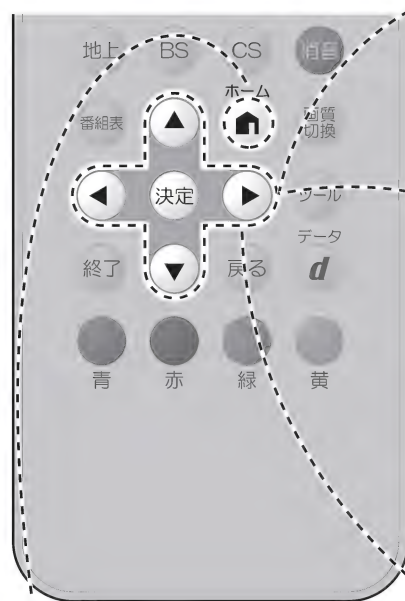
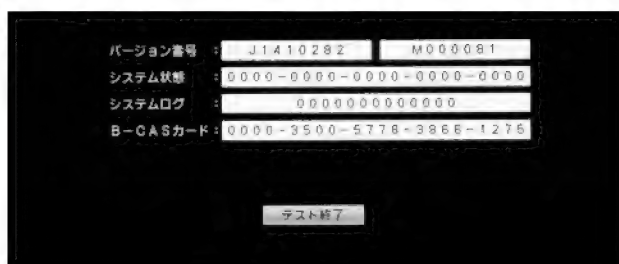
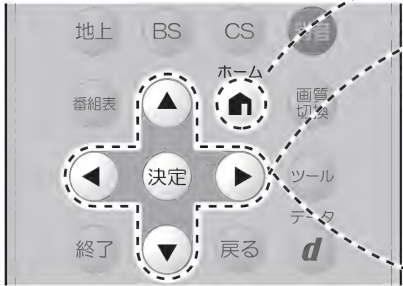
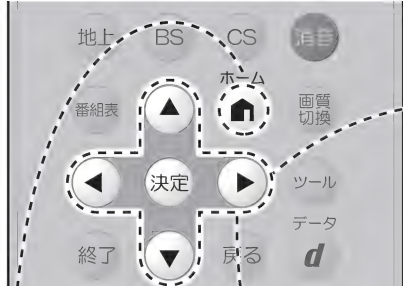
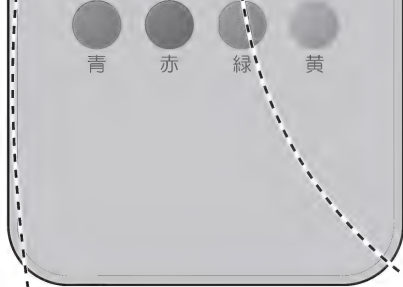
テスト実行

5 表示される情報を確認し、「テスト終了」を選び、決定ボタンを押す

バージョン番号	J1410282	M000081
システム状態	0000-0000-0000-0000-0000	
システムログ	000000000000	
B-CASカード	0000-3500-5778-3866-1275	

テスト終了

6 ホームボタンを押す
操作を終了します。

操作編
メニュー項目一覧

お知らせ(放送メール)を確認する

放送波を利用して各種情報をお知らせする機能です。
「受信機レポート」では受信機の更新ソフトウエアに関する情報、「放送局メッセージ」では中継局のチャンネルに関する情報が送られて来ます。

1 ホーム ボタンを押して◀▶ボタンで「設定」を選び、決定 ボタンを押す

2 ◀▶ボタンで「お知らせ」を選択し、決定ボタンを押す

3 ▲▼ボタンで「受信機レポート」または「放送局メッセージ」を選択し、決定ボタンを押す

4 表示される情報を確認し、決定ボタンを押す

5 ホーム ボタンを押す
操作を終了します。

おしらせ

※ 受信契約した放送局から発信されるメッセージを見ることができます。ダウンロード設定を「しない」に設定した場合、放送局メッセージに「ダウンロードのお知らせ」が届いている時に、手動でダウンロードできます。

字幕を表示する

字幕放送の番組中に字幕を表示したり、消したりします。
また、表示される言語を選択することができます。

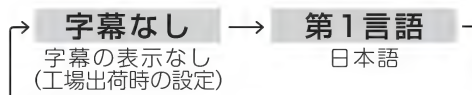
1 (ホーム)ボタンを押して◀▶ボタンで「ツール」を選び、(決定)ボタンを押す

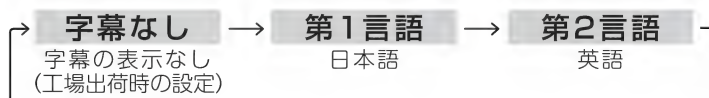
番組表　チャンネル　設定　ツール

2 ▲▼ボタンを押して「字幕」を選択し、(決定)ボタンを押す

3 お好みの設定になるまで(決定)ボタンを押す

- 「第1言語」のみで放送される番組の場合

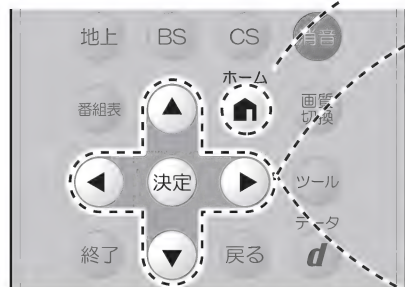
→ **字幕なし**（字幕の表示なし（工場出荷時の設定））→ **第1言語**（日本語）→（字幕なしへ戻る）

- 「第1言語」／「第2言語」で放送される番組の場合

→ **字幕なし**（字幕の表示なし（工場出荷時の設定））→ **第1言語**（日本語）→ **第2言語**（英語）→（字幕なしへ戻る）

字幕表示の種類	字幕放送の時	字幕放送ではないとき
オンスクリーン 字幕放送では、映像に重なって字幕が表示されます。 （右の字幕は表示例ですので、放送によって上下の位置が変ります。）		 ※工場出荷時の設定では字幕放送でも、字幕を表示しません。

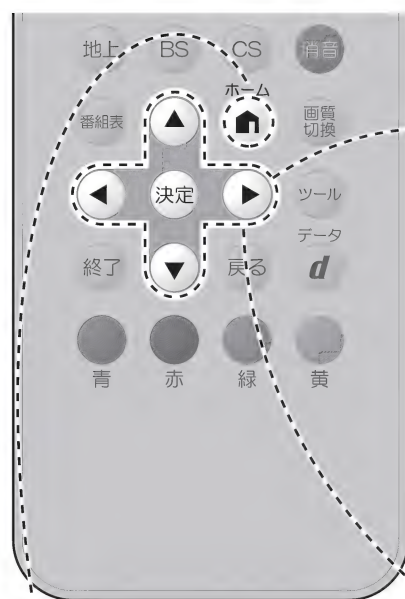
操作編

メニュー項目一覧

文字スーパーを表示する

緊急警報情報など、視聴者にお知らせしたい情報を番組放送中に表示します。
また、表示される言語を選択することができます。

1 ホーム ボタンを押して◀▶ ボタンで「設定」選び、決定ボタンを押す

2 ◀▶ボタンで「本体設定」を選択し、決定ボタンを押す

3 ▲▼ボタンで「文字スーパー表示」を選び、決定ボタンを押す

4 ▲▼ボタンで「する」を選び、決定ボタンを押す

5 ホーム ボタンを押す

操作を終了します。

おしらせ

文字スーパーの設定を行っても、つぎの場合には文字スーパーは表示されません。

※文字スーパーのない放送番組を視聴している場合。
※設定された言語による文字スーパーの対応がない放送番組を視聴している場合。

LANの設定／双方向通信をする

⚠注意

必ず行う

本機で双方向通信をお楽しみになるには、LAN回線が必要です。
本機には電話回線端子はありません。
そのため、電話回線による双方向通信は利用できません。
本機ではインターネットは利用できません。

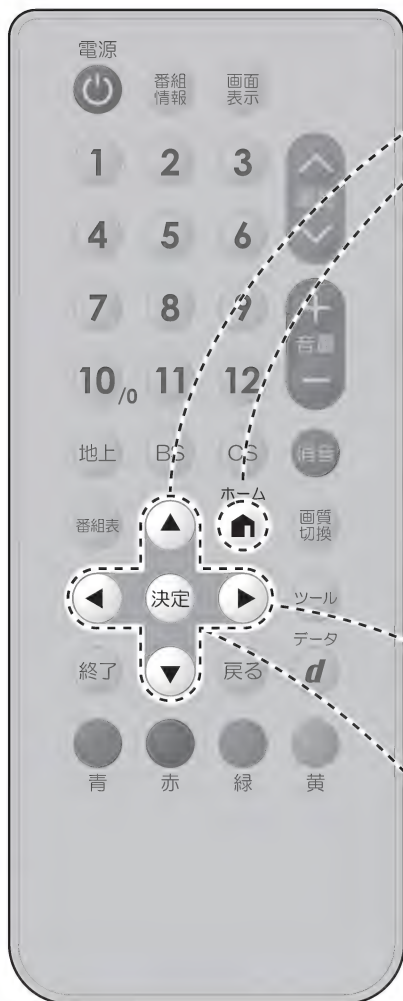
おしらせ	
IP アドレスについて	TCP/IP ネットワークに接続されたネットワーク機器に個別に割り振られた識別番号です。
ネットマスクについて	TCP/IP ネットワークを複数の小さなネットワークに分割して識別管理する識別番号です。
ゲートウェイについて	異なるネットワークを相互に通信可能にする機器の識別番号です。
プロバイダーから発行された資料で、DNSのアドレスが見つからないとき	DNS は、ドメインネームサーバーやネームサーバーと記載される場合もあります。

LAN接続と設定のながれ

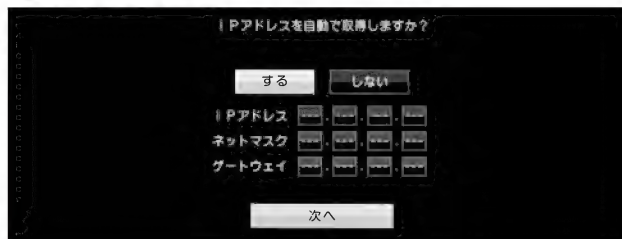
LANに接続する（⇒下記）▶ LANの設定を変更する（▶P.58）
必要に応じてプロキシサーバーの設定ができます。

LANに接続する

LANの設定およびルーターなどの購入は専門知識が必要ですので、お買い上げの販売店やプロバイダーなどにご相談ください。
ご家庭にブロードバンド環境がある場合は、本機のLAN端子と接続できます。通信端末機器認定品の市販のルーターなどを用いてLAN接続をしてください。

LANケーブルを接続するためには、別売品のLANケーブル（ジャックタイプ）をお買い求めください。お客様の機器より接続されるLANケーブルはCAT4以上のものをご使用ください。また、LANケーブルには、ストレートケーブルとクロスケーブルがあり、接続する機器の種類によって、使用するものが異なります。購入する前にブロードバンドルーターの取扱説明書をご覧ください。

1 ホームボタンを押し、ホームメニューから▲▼◀▶ボタンで「設定」－「視聴準備」－「通信設定」－「LAN設定」を選び、決定ボタンを押す

2 「変更する」を選び、決定ボタンを押す

3 IPアドレスなどを自動で取得「する」または「しない」を選び、決定ボタンを押す

- **IPアドレスなどを手動で入力する場合**

  ▶「しない」を選び、〈IPアドレスを手動で入力する場合〉（▶P.60）をご覧になり、ブロードバンドルーターの設定に合わせて、IPアドレス、ネットマスク、ゲートウェイを入力します。

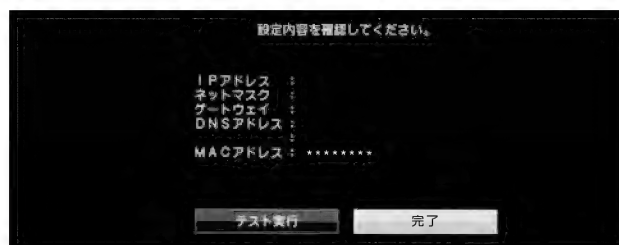
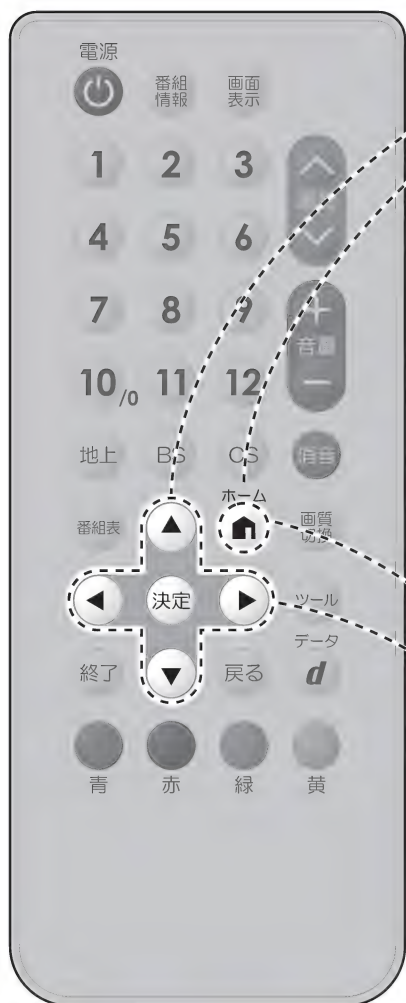
- **IPアドレスを自動で取得する場合**

  「する」を選び、決定ボタンを押したあと、「次へ」で決定ボタンを押します。

4 DNSのIPアドレスを自動で取得「する」または「しない」を選び、決定ボタンを押す

- **DNSのIPアドレスなどを手動で入力する場合**
  - ▶「しない」を選び、プロバイダーから発行された資料をもとに、DNSのIPアドレスを入力し、「次へ」で決定ボタンを押します。
  - ▶セカンダリの指定がない場合は、空欄のまま入力を完了してください。

- **自動で取得する場合**
  - ▶「する」を選び、決定ボタンを押したあと「次へ」で決定ボタンを押します。

5 設定された内容を確認し、「完了」を選び、決定ボタンを押す

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

IPアドレスを手動で入力する場合

1 IPアドレスを自動で取得「しない」を選び、決定ボタンを押し、▲▼ボタンで入力欄を選び、決定ボタンを押す

ソフトウェアキーボードが表示されます。

2 1～10/0ボタンまたは▲▼◀▶ボタンでIPアドレスなどを入力し、黄ボタンを押して、文字を確定する

文字が入力欄に入力されます

3 入力した内容を確認し、「次へ」を選び、決定ボタンを押す

プロバイダーなどから指定がある場合

プロキシ設定機能を利用します。

おしらせ

この設定には暗証番号の入力が必要です。暗証番号の設定をしていない場合は、手順2の前に暗証番号を設定してください。（手順2参照）

1 ホーム ボタンを押し、ホームメニューから ▲▼◀▶ ボタンで「設定」－「視聴準備」－「通信設定」－「ネットワークサービス制限設定」－「プロキシサーバー設定」を選び、決定ボタンを押す

2 暗証番号を設定していない場合、暗証番号を設定する

プロキシサーバー設定「する」を選び、決定ボタンを押す。

1〜10ボタンで4桁の数字を入力したあと、再入力する。

確認のため、再入力してください

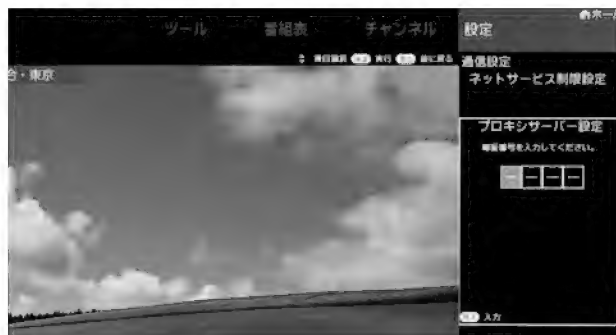
「確認」を選び、決定ボタンを押す。

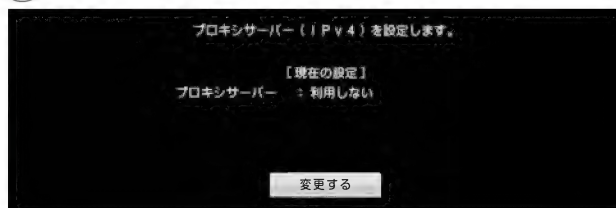
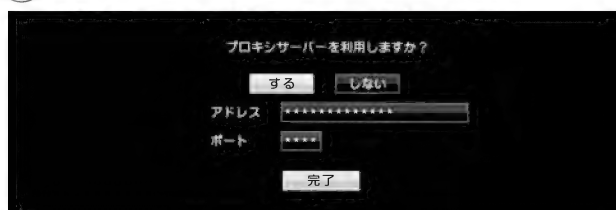
暗証番号は必ずメモしておいてください。

操作編

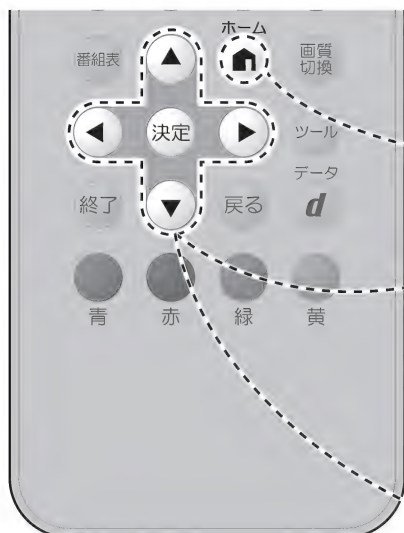
LANの設定／双方向通信をする

プロバイダーなどから指定がある場合（つづき）

3 ①～⑩ボタンで暗証番号を入力する

• 暗証番号を設定していない場合
▶P.61参照

4 「変更する」を選び、決定ボタンを押す

5 「する」を選び、決定ボタンを押し、①～⑩ボタンでプロキシサーバーのアドレスとポート番号を入力し、「完了」を選び、決定ボタンを押す

双方向サービスの利用を制限する場合（オプション）

おしらせ

この設定には暗証番号の入力が必要です。暗証番号の設定をしていない場合は、先に暗証番号を設定してください。（▶P.61）

1 ホームボタンを押し、ホームメニューから▲▼◀▶ボタンで「設定」－「視聴準備」－「通信設定」－「ネットサービス制限設定」を選び、決定ボタンを押す

2 「デジタル放送接続制限」を選び、決定ボタンを押す

3 1～10/0ボタンで暗証番号を入力する

4 ▲▼ボタンでデジタル放送接続制限を「する」を選び、決定ボタンを押す

お手入れについて

きれいな画面を保つには

画面を指で触らないようにしてください。
入浴後、毎日やわらかい布で水滴を拭き取り、水あかがつかないようにしておくときれいな画面を保てます。

指紋や水あかがついてしまったら

水でうすめた浴室用中性洗剤に布をひたし、固く絞って拭き取り、その後、乾いたやわらかい布で水滴を拭き取ってください。

石鹸、シャンプーや洗剤などがかかってしまったら

軽く絞った布でよく拭き、その後、乾いたやわらかい布で水滴を拭き取ってください。
放置すると水あかや石けんカスなどがつき、画面が見にくくなったり故障の原因となります。

⚠注意

お手入れの際、画面を強く押したり、強くこすったりしない
画面に傷がついたり、映像に色むらが出たりして、故障の原因となります。

以下の洗剤、用品などは使用しない
製品に不具合が生じたり、使用方法によっては人体に影響を及ぼすおそれもあります。

- 「酸性」の表示のある洗剤、洗浄剤、漂白剤
- 「アルカリ性」の表示のある洗剤、洗浄剤、漂白剤
- クレンザー（粉末や研磨力のあるもの）
- 薬品（塩酸など）
- 溶剤（シンナー、アセトンなど）
- みがき粉
- ナイロンたわし/金属たわし
- ナイロン不織布/ナイロンネット付スポンジ
- サンドペーパー
- その他先のとがったもの

こんなときは

修理を依頼される前に、次のことをご確認ください。

本機の操作ができなくなったときは

強い外来ノイズ（過大な静電気、または落雷による電源電圧の異常など）を受けた場合や誤った操作をした場合などに、本機が操作できないなどの異常が発生することがあります。

- 本体の電源ボタンを押して、一旦電源を切ったあと、再度電源を入れてから、操作をやり直してください。
- ボタン操作できないときは、電源ランプが１回点滅後、消灯するまで本体の電源ボタン(▶P.5)を長押し(約５秒間)してください。
  本機の電源がいったん切れますので、約1分待ってから電源ボタンを押して電源を入れたあと、再び操作をやり直してください。この操作をしてもチャンネル設定やメニュー、予約などの設定項目は保持されます。

おしらせ

※再度電源を入れた直後はデータ取り込みのため、画面表示には多少時間がかかります。

停電になったときは

停電時に設定が保持されている項目と設定が解除される項目があります。

- テレビにおける設定内容(ホームメニュー内設定項目、音量など)は保持されます。
- 時刻設定は消去されます。時刻の自動設定がされない時は、「時刻設定」(▶P.48)で設定してください。
- 停電前が下記の状態のものは解除されます。

消音／映像オフ

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、次のことをご確認ください。

放送が受信できないときは

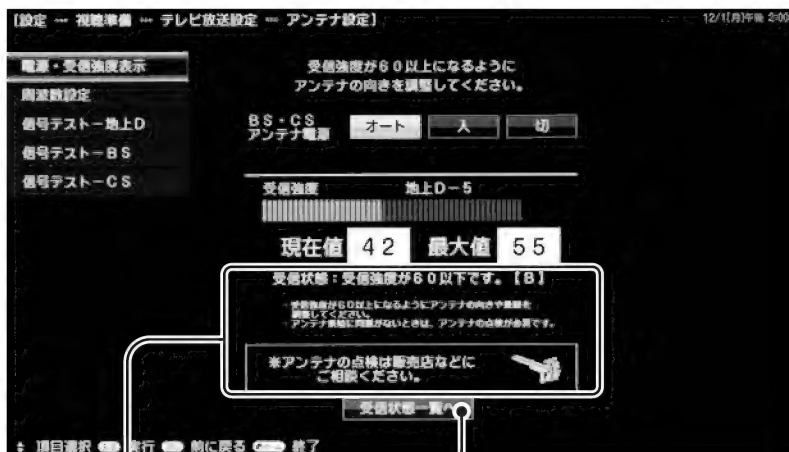
以下の画面は一例です。
確認のしかたが異なる場合は、画面の指示に従ってください。

1 画面のメッセージを確認し、決定ボタンを押す。

- 受信状態が悪い場合、次のような画面が表示されます。

BS103chが受信できません。[E202]
リモコンで放送切換や選局を確認ください。
決定で受信強度を確認します。

現在放送されていません。[E203]
番組表などで放送時間を確認してください。
雨や雪などの天候の影響で
一時的に受信できない場合もあります。
決定で受信強度を確認します。

2 受信状態に応じた対処のしかたを確認し、「受信状態一覧へ」を選び、決定ボタンを押す。

受信状態に応じた対処のしかたが表示されます。

「受信状態一覧へ」を選んだ状態で決定ボタンを押すと受信状態一覧画面が表示されます。

3 デジタル放送の受信強度や受信できるチャンネルなどを確認する

- 直前に視聴していた放送(「地上デジタル」または「BSデジタル」「110度CSデジタル」のいずれか一方)が一覧で表示されます。

現在の受信状態の説明　　解決方法

地上デジタル放送の受信状態一覧　　BSデジタル放送と110度CSデジタル放送の受信状態一覧

現在の地域設定
お住まいの地域に設定されていない場合、地上デジタル放送を正しく受信できません。

受信状態一覧で、最新の状態を表示するには

- (決定) を押します。
(表示が切り換わるまで時間がかかる場合があります。)

4 確認したら、(終了) ボタンを押し、受信状態一覧の画面を消す

- 販売店にお問い合わせください。
- かんたん初期設定をやり直すとき⇒12ページをご覧ください。

おしらせ

BS・110度CSデジタル放送について
※デジタル放送には有料放送があります。視聴するには、視聴契約する必要があります。
BS・110 度CS デジタル放送が受信できない場合は、視聴契約がお済みかどうかご確認ください。

110度CSデジタル放送を初めて選局する時は
① CSデジタル放送を選びCS100chを選局し、約5秒待つ
② CS001chを選局し、約5秒待つ
(2014年5月現在CS001chは放送されていません。)
③番組表で選局したい放送局のチャンネル番号が表示されている事を確認する(▶P.35)

全般

映像も音声も出ない

確認事項	処置
POWER(電源)ランプが緑色に点灯していますか？	P.11

リモコンが動作しない

確認事項	処置
POWER(電源)ランプが緑色に点灯していますか？	P.11
ボタン型電池の極性(⊕⊖)が逆になっていませんか？	P.8
リモコンのボタン型電池が消耗していませんか？	P.8 リモコンの使用頻度によりボタン型電池の消耗が早くなる場合があります。リモコンを操作しても時々反応しなくなったときなどは、早めに新しい電池と交換してください。ボタン型電池をご使用ください。
リモコンはリモコン受光部に向けてお使いですか?	P.5
以下の場合は、リモコンで動作しにくくなります。 ・リモコンと本体のリモコン受光部との間に障害物がありませんか？ ・リモコン受光部に直接日光や強い照明が当たっていませんか？ ・蛍光灯などが近くにありませんか？ ・受信設備の消耗減衰のために(映り等に影響する場合もあります) 操作切換が遅くなることがあります。(天候等の環境で受信強度の　数値が変動するとノイズの影響を受けます。) ・電池の端子が酸化(薄黒く)していませんか？ ・室温が極端に低下していませんか？	照明の向きを変えるなどしてみてください。

映像はでるが音声がでない

確認事項	処置
音量調整が最小になっていませんか？	P.30
「消音」状態になっていませんか？	P.30

音声は出るが映像が出ない

確認事項	処置
映像オフが「する」になっていませんか？	P.48

「音声の出力を停止しました」のエラーメッセージが出る

確認事項	処置
音声部が熱などの異常を検知したためです。	しばらく待って再度電源を入れなおしてください。電源が入らないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

色がうすい/色あいが悪い

確認事項	処置
映像は正しく調整されていますか？	P.31 「色の濃さ」、「色あい」を調整してみてください。

画面が暗い

確認事項	処置
画面を見る角度の設定は正しいですか？	P.32 画面を見る角度の設定を切替してみてください。
映像は正しく調整されていますか？	P.31 「明るさ」、「映像」を調整してみてください。

黒色が潰れる

確認事項	処置
画面を見る角度の設定は正しいですか？	P.32 画面を見る角度の設定を切替してみてください。
映像は正しく調整されていますか？	P.31 「明るさ」、「黒レベル」を調整してみてください。

画面右下に「温度」の文字が点滅し、その後、自動的に電源が切れる

確認事項	処置
本機の温度が上昇したためです。	しばらく冷めるまでお待ちください。しばらく待っても電源が入らないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。 本機の設置状態や場所が、温度が上がりやすい状態にないかご確認ください。

リモコンや本体のボタンの操作ができない

確認事項	処置
外部からの雑音や妨害ノイズが原因かもしれません。	本体の電源ボタンで電源を切り、ブレーカーを「切」にして約1分放置した後、再度電源を入れてみてください。

リモコンで電源を切った後に、ときどき「カチ」と音がする（数回鳴る場合があります。）

確認事項	処置
本機の電源が「切」のときでも、次の場合は動作している音が鳴ることがあります。 ・ダウンロードをしている場合 ・有料放送の契約情報を取得している場合 ・地上デジタル放送の番組表の情報を取得している場合	－

全般(つづき)

時刻表示が画面に出ない

確認事項 処置		
	「時刻表示」の設定は「する」になっていますか？	P.48

時刻表示が消えない

確認事項 処置		
	リモコンの画面表示ボタンを繰り返し押してみてください。	P.6

字幕表示が画面に出ない

確認事項 処置		
	放送によっては、字幕を送っていない場合があります。	ー
	字幕が「切」になっていませんか？	P.55

電源が勝手に切れる

確認事項 処置		
	自動で電源がオフになるモードになっていませんか。	P.49 受信機レポートで確認してください。

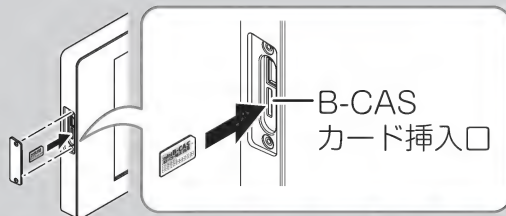
画面が消え、POWER(電源)ランプが点滅する

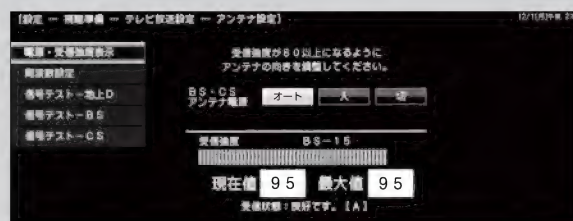
確認事項 処置		
	本機内で電源のエラーを検知したためです。	しばらく待って再度電源を入れなおしてください。電源が入らないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

デジタル放送関係

映像も音声もでない

?

確認事項	処置
アンテナケーブルは接続されていますか？	お近くの販売店などにご相談ください。
端子を間違えて接続していませんか？	
アンテナケーブルが切れていませんか？	
アンテナ電源設定が「切」になっていませんか？	BS･CS アンテナ電源設定を「オート」にしてみてください。「オート」に設定している場合は「入」にしてみてください。
個人でBS･110 度CS デジタル放送用アンテナを設置しているのに、アンテナ電源が「切」になっていませんか。個人でBS･110 度CSデジタル放送用アンテナを設置し、そのアンテナに複数の機器を接続している場合で、本機以外の機器の中にも必要に応じてアンテナへ電源を供給する設定がある場合、電源供給のタイミングによってはどちらからも電源供給されない状態になり、映像も音声も出なくなる場合があります。	P.15 本機のアンテナ電源を「入」にしてください。
その局が放送していない時間帯ではありませんか？	―
B-CAS カードは正しく挿入されていますか？	P.9

映像にノイズ（モザイク状／ブロック状）や線が入ったり、ちらついたりする 音声が途切れる／映像が映らない／映らなくなる

確認事項	処置
アンテナの向きがずれていませんか？	―
受信状態は良好ですか？	P.14 受信強度を確認し、「受信状態：良好です。【A】」と表示されていることを確認してください。表示が異なる場合は、アンテナ受信強度に関するエラーメッセージ（▶P.74～P.75）をご覧になり必要な処置をしてください。
アンテナの前方に障害物はありませんか？	―
アンテナおよびアンテナケーブルは専用のものを使用していますか？	―

BS デジタル放送の一部が視聴できない

確認事項	処置
B-CAS カードは正しく挿入されていますか？	P.9
有料放送を視聴するための契約はしていますか？	―

110度CSデジタル放送が受信できない

確認事項 処置	
アンテナおよびアンテナケーブルは専用のものを使用していますか？	―
ブースターや分配器などをご使用になっている場合、110度CS帯域（2.6GHz）まで対応した機器をお使いですか？	お近くの販売店などにご相談ください。

BSデジタル・110度CSデジタル放送に雑音が出たり、まったく受信できなくなる

確認事項 処置	
強い雨が降ったり、雪がアンテナに付着していませんか？これは気象条件によるもので、アンテナや本機の故障ではありません。	P.66
春分や秋分の前後20日程度は人工衛星が地球の陰（食）になるため、深夜一時的に電波が止まる場合があります。これは故障ではありません。	―

地上デジタル放送が受信できない

確認事項 処置	
地上デジタル放送の受信に必要なUHFアンテナが正しく設置されていますか？	―
アンテナ線は正しく接続されていますか？	P.15
お住まいの地域を地域選択で正しく設定していますか?	P.19
チャンネル設定は正しくされていますか？	P.21

特定のチャンネルだけ映らない

確認事項 処置	
契約していない有料放送ではありませんか？	P.67
受信強度を確認してください。	P.67

番組表が表示されない／番組表に表示されない番組がある

確認事項 処置	
地上デジタル放送の場合、視聴していないチャンネルは、番組表に情報が表示されません。番組表取得を「する」に設定すると、リモコンで電源を切った（待機状態）時に各放送チャンネルの番組表情報を取得します。	P.51
電源を入れた後、最初に番組表を表示するときは、番組表データの受信に時間がかかります。しばらくお待ちください。	―
スキップをする設定にしていませんか？	P.23～P.25

デジタル放送が受信できない

確認事項 処置	
外部からの雑音や妨害ノイズが原因かもしれません。ブレーカーを「切」にして約1分放置した後、再度電源を入れてみてください。	―
BSデジタル放送および110度CSデジタル放送を視聴するとき、BS・110度CS共用アンテナ（市販品）を接続していますか？	―

エラーメッセージ表示一覧

B-CASカードや放送の受信・視聴に関するもの

**B-CASカードを正しく挿入してください。
B-CASカードを挿入していてもこのメッセージが表示される場合は、
カードを差し直してください。**

内容 処置 B-CASカードを正しく挿入してください。挿入してある場合は、カードを差し直してください。 P.9

**このB-CASカードは使用できません。
ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。**

内容 処置 B-CASカスタマーセンターおよびご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。 P.10

このカードは使用できません。正しいB-CASカードを装着してください。

内容 処置 本機に付属のB-CASカードを挿入してください。 P.9

**このチャンネルは契約されていません。
ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。**

内容 処置 ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。 ー

**このB-CAS カードには必要な情報が有りません。
ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。**

内容 処置 ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。 ー

放送チャンネルではないため、視聴できません。(E200)

内容 処置 このチャンネル(番組)は視聴できません。 ー

**受信状態が悪くなっています。
この番組は降雨対応画面に切り換えることができます。(E201)**

内容 処置 降雨対応画面に切り換えて視聴していただくか、天気の回復をお待ちください。 P.66

アンテナ信号レベルが強すぎて放送が受信できません。信号レベルを調整してください。

内容 処置 アンテナ信号が強すぎるため、受信障害が発生しています。ブースターの調整や減衰器の挿入が必要です。販売店などにご相談ください。 ー

○○ ○○○ chが受信できません。リモコンで放送切換や選局を確認ください。(E202)

内容 処置
- アンテナ線を確認してください。 ー
- 受信強度を確認してください。 P.66
- アンテナの設定が合っているか確かめてください。 P.14
- 雨や雪などの天候の影響で一時的に受信できない場合もあります。 ー

現在放送されていません。番組表などで放送時間を確認してください。雨や雪などの天候の影響で一時的に受信できない場合もあります。(E203)

内容 処置		
	番組表などで放送時間を確かめてください。	―
	受信強度を確認してください。	P.66
	雨や雪などの天候の影響で一時的に受信できない場合もあります。	―

○○○チャンネルが見つかりません。番組表などでチャンネルを確認してください。(E204)

内容 処置		
	番組表などでチャンネルを確かめてください。	―

アンテナ線の接続や設定に不具合がありますのでアンテナ電源を「切」にしました。受信できない場合は、本体の電源を切ってから、アンテナとの接続を確認してください。

内容 処置		
	電源を入れ直してください。	―
	BSデジタル放送や110 度CSデジタル放送が受信できない場合は、本体の電源を切り、アンテナとの接続を確認してから電源を入れ直してください。	P.11

○○○チャンネルのサービスは、この受信機では受信できません。(E210)

内容 処置		
	選局されたチャンネルとは別のチャンネルを選局してください。	―

契約期限が切れています。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。

内容 処置		
	ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	―

受け付け時間を過ぎていますので購入できません。

内容 処置		
	番組の冒頭の限られた時間しか購入できない番組もあります。	―

このチャンネルは視聴条件により、ご覧いただけません。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。

内容 処置		
	ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	―

データが受信できません。(E400)

内容 処置		
	現在ご覧のチャンネルとは別のチャンネルをいったん選局した後、エラーが起こったデータ放送チャンネルを再度選局してください。	―

対象地域外のため、データを表示できません。(E401)

内容 処置		
	現在ご覧のデータ放送チャンネルを終了し、別のチャンネルを選局してください。	―

この受信機では、データを表示できません。(E401)

内容 処置		
	現在ご覧のデータ放送チャンネルを終了し、別のチャンネルを選局してください。	―

データの表示に失敗しました。(E402)

内容 処置		
	現在ご覧のチャンネルとは別のチャンネルをいったん選局した後、エラーが起こったデータ放送チャンネルを再度選局してください。	―

アンテナ受信強度に関するもの

受信強度が60以下です。【B】

内容 処置		
	受信強度が60以上になるようにアンテナの向きや接続を調整してください。	P.14

アンテナ信号が強すぎます。【C】		
内容 処置	アンテナ信号が強すぎるため、受信障害が発生しています。ブースターの調整や減衰器の取り付けが必要です。販売店などにご相談ください。	ー

アンテナ信号が不足しています。【C】		
内容 処置	ブースターの調整や取り付けが必要です。販売店などにご相談ください。	ー

アンテナ信号が良くありません。【D】		
内容 処置	アンテナ信号が劣化しています。アンテナの接続、および調整を確認しても改善しない場合は、販売店などにご相談ください。	ー

受信できません。【E】		
内容 処置	アンテナが正しく設置されているか確認してください。	ー
	アンテナ線を確認してください。	ー
	アンテナの設定が合っているか確かめてください。	P.14

双方向通信に関するもの

アクセスできませんでした。(C204)		
内容 処置	ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	ー

サーバー証明書※1が不正のため、アクセスを中断します。(C208)		
内容 処置	ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	ー

サーバー証明書※1に問題があり、アクセスを中断します。(C209)		
内容 処置	ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。	ー

双方向サービスを利用するには、デジタル放送接続制限を「禁止しない」に設定してください。		
内容 処置	「ネットサービス制限設定」－「デジタル放送接続制限」で「しない」を選択してください。	P.46

まだルート証明書※2を受信していません。セキュリティの保障ができないため、アクセスしないことをお勧めします。アクセスしますか？		
内容 処置	アクセスしないことをお勧めします。	ー

サーバー証明書※1の信頼性が確認できません。セキュリティの保障ができないため、アクセスしないことをお勧めします。アクセスしますか？		
内容 処置	アクセスしないことをお勧めします。	ー

まだ新しいルート証明※2を受信していません。セキュリティの保障ができないため、アクセスしないことをお勧めします。アクセスしますか？		
内容 処置	アクセスしないことをお勧めします。	ー

※ 1 サーバー証明書 ･･･暗号化通信に使われる暗号鍵。Web サーバーに保存される。有効期限が記述されており、この期間を過ぎると使用できない。
※ 2 ルート証明書 ･････暗号化通信に使われる復号鍵。放送波で伝送され、受信機に保存される。有効期限が記述されており、この期間を過ぎると使用できない。

アフターサービスについて

修理を依頼する前に「故障かな？と思ったら」（▶P.66）をご確認ください。

保証について

●本製品は、設置日から１年間保証です。
●この取扱説明書のP.79が保証書になっています。必ずお引渡し日、お取付店名などの記入をお確かめになり、保証書内容をよくお読みのうえ、大切に保存してください。

保証期間中に修理を依頼されるとき

もう一度取扱説明書をよくお読みいただき、ご確認ください。なお、異常のあるときには、お求めの販売店・取付店に修理を依頼してください。保証書の記載内容により修理いたします。

連絡していただきたい内容

- □ご住所・お名前・電話番号
- □製品名：16型ワイド地上デジタル浴室テレビ
- □品　番：MW16D-3
- □お引渡日（保証書をご覧ください）
- □故障内容・異常状況（P.68～72でご確認ください）
- □訪問ご希望日

保証期間経過後、修理を依頼されるとき

お求めの販売店・取付店に、まずご相談ください。
修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料で修理いたします。

本製品の補修用部品の最低保有期間は、製造打切後8年です。

なお、補修用性能部品とは、製品の機能を維持するための部品です。

部品の交換について

無料修理で取り外された部品・製品は三谷商事（株）の所有となります。

修理料金について

修理料金は商品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理させていただきます。

標準修理料金は 技術料 ＋ 部品代 ＋ 訪問料 で構成されています。

ただし、補修用性能部品の保有期間が経過している商品は、修理できない場合がございます。

本機で使用している ソフトウェアのライセンス情報

ソフトウェア構成

本機に組み込まれているソフトウェアは、第三者の著作権が存在する、複数の独立したソフトウェアコンポーネントで構成されています。

フリーソフトウェア

本機は、第三者が著作権を所有しフリーソフトウェアとして配布されているソフトウェアコンポーネントを使用しています。それらの一部には、GNU General Public License(以下、GPL)、GNU Lesser General Public License(以下、LGPL)、またはその他のライセンス契約の適用を受けるソフトウェアコンポーネントが含まれています。

ソースコードの入手方法

フリーソフトウェアには、実行形式のソフトウェアコンポーネントを配布する条件として、そのコンポーネントのソースコードの入手を可能にすることを求めるものがあります。GPLおよびLGPLも、同様の条件を定めています。こうしたフリーソフトウェアのソースコードの入手方法ならびにGPL、LGPLおよびその他のライセンス契約の確認方法については、以下のWEBサイトをご覧ください。
http://www.mitani-device.jp/
なお、フリーソフトウェアのソースコードの内容に関するお問合わせはご遠慮ください。
ソフトウェアコンポーネントについては、ソースコードの提供対象ではありません。

おしらせ

※ホームメニューの「設定」−「お知らせ」−「ソフトウェアライセンス」を選択すると、本機で使用しているソフトウェアのライセンス情報を表示することができます。

This software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.
この製品に搭載のソフトウェアは、Independent JPEG Group のソフトウェアを一部利用しております。

この製品では、シャープ株式会社が表示画面で見やすく、読みやすくなるように設計したLCフォント(複製禁止)が搭載されております。LCフォント、LCFONT、エルシーフォントおよびLCロゴマークはシャープ株式会社の登録商標です。なお、一部LCフォントでないものも使用しています。

仕様

仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

項目	内容
定格電圧	AC100V（モニター部 DC19V）
定格周波数	50/60Hz 共用
定格消費電力	24W（モニター部）　※待機時：0.2W
年間消費電力量	25.5kWh/年
外形寸法	モニター：W486㎜×H260㎜×D30㎜ 電源ボックス：W230㎜×H104㎜×D47.3㎜
質量	モニター：3.2kg 電源ボックス：0.95kg
使用温度	0℃～50℃（モニター部）
受信チャンネル	地デジ：011～528（CATVパススルー対応/ワンセグ非対応） BSデジタル：011～999 110度CSデジタル：000～999
画面サイズ	16型　アスペクト比 16：9（W34.4㎝×H19.4㎝）
表示素子	TFT カラー液晶
有効画素数	WXGA:1366×768
音声出力	ステレオ、二重音声対応
スピーカー	アクチュエータスピーカー 3W×2
アンテナ入力	F型接栓（地デジ×1、BS/CS×1）
その他の機能	入浴タイマー　時計/カレンダー 省エネ設定　画面を見る角度切換 EPG（電子番組表）対応（最大8日間）
付属品	・リモコン（1個） ・リモコンホルダー（1個） ・電池CR2032（1個） ・取扱説明書（1冊） ・B-CASカード ・両面テープ（1枚）

おしらせ

※CATVは配信会社によっては受信できない場合があります。詳しくは各CATV会社にご確認ください。

※浴室テレビに使用している液晶パネルは、非常に高度な技術で作られており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものがありますので、あらかじめご了承ください。

保証書

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。
したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
表記期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買求めの販売店・取付店に修理をご依頼ください。

お客様のおなまえ 様		品　名	16型ワイド地上デジタル浴室テレビ MW16D-3 MW16D-3B
おところ〒		保　証　期　間	お引渡し日から 1年間
お 取 付 店 名			
お引渡し日 注1	年　月　日		

見　本

注1)お引渡し日とは建築物が建築主様へ引き渡しされた日とします。

サービス記録

年月日	サービス内容	担当者

無料修理規定

❶ 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障した場合には、表記の期間無料修理いたします。
❷ 無料修理をご依頼なさる場合には、お買い求めの販売店・取付店にご依頼のうえ、本書をご提示ください。
❸ 保証期間内でもつぎの場合は有料修理になります。

(1) 維持管理の不備や取扱説明書に記載している警告、注意事項を守らなかったために生じた故障および損傷
(2) 車輌、船舶などにご使用になった場合に生ずる故障および損傷
(3) 専門業者以外の修理・分解・改造・移設等による故障および損傷
(4) 組立要領書に指示する方法以外の工事設計または取付工事等が原因で生じた不具合、故障および損傷
(5) 組立完了後、お引渡し日までの間の管理などの不備による故障および損傷
(6) 経年変化による変色、摩耗、切れ(シリコンコーキング部等)、カビの発生、汚れの固着や使用に伴う外観変化
(7) 一般家庭用以外(例えば業務用等への長時間使用及び車輌(車載用を除く)、船舶への搭載)に使用された場合の故障及び損傷
(8) 砂やごみかみによる故障および損傷
(9) 指定規格以外の条件(電源・水圧等)による故障および損傷
(10) 火災・爆発等の事故、地震、水害、落雷、凍害等の天災地変、公害、ガス害(硫化水素ガス、塩素ガス等)、塩害による故障および損傷
(11) ねずみなどの動物や昆虫等による故障および損傷
(12) 契約時、実用化されていた技術では予防することが不可能な事象またはこれらが原因で生じた事故による故障および損傷
(13) 保証期間経過後に申し出があった、もしくは、保証該当事項の発生後、速やかに申し出がなかった故障および損傷
(14) 保証書に必要と定めた事項の記入がない場合、または字句が書き換えられていた場合
(15) 本書の提示がない場合

❹ 離島または離島に準ずる遠隔地への出張修理を行なった場合には、出張に要する実費を申し受けます。
❺ 本書は日本国内においてのみ有効です。
❻ 保証書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。
❼ 無料修理により取り外された部品・製品は、三谷商事株式会社の所有となります。

三谷商事株式会社　〒910-8510
福井県福井市豊島1-3-1 第3三谷ビル2F

TEL：0120-39-3484
受付時間:9:00 ～ 17:30(土日・祝日・弊社所定の休業日を除く)

メール：csupport@mitani-corp.co.jp
受付時間:24時間(土日・祝日・弊社所定の休業日を挟んだ場合は、ご回答までにお時間を頂く場合がございます。)